

Canon

EOS 80D

EOS 80D (W)

無線機能 使用説明書

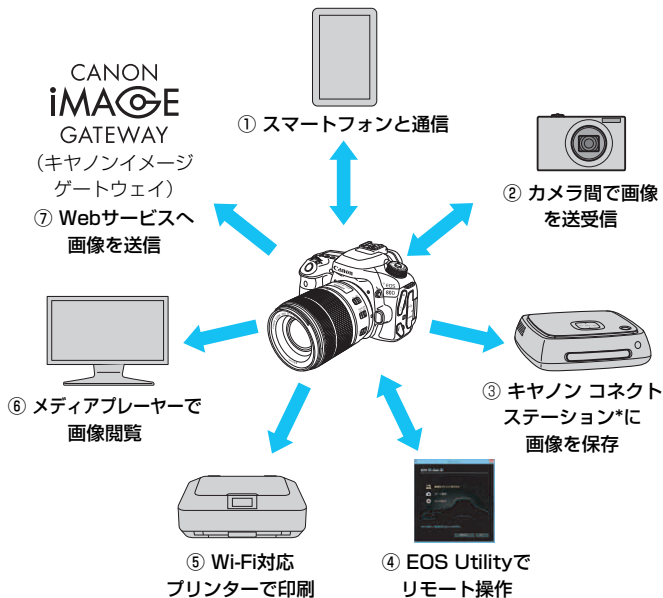
J

使用説明書

はじめに

無線機能でできること

Wi-Fi® (ワイファイ) や、このカメラの無線機能と互換性のある製品と接続し、画像の送受信やカメラの操作などを行うことができます。



* 最新版のファームウェアをお使いください。

! CANON i**IMAGE** GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト (www.canon.com/cig) でご確認ください。

① ① スマートフォンと通信 (p.27、77、89)

スマートフォンやタブレットに無線で接続して、専用アプリケーション「Camera Connect (カメラコネクト)」を使ってカメラをリモート操作したり、カメラ内の画像を見ることができます。

なお、本書およびカメラの液晶モニターに表示される画面では、スマートフォンとタブレットをあわせて「スマートフォン」と記載しています。

② ② カメラ間で画像を送受信 (p.37、103)

無線機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士を無線で接続して、画像を送受信することができます。

③ ③ コネクトステーションに画像を保存 (p.41)

コネクトステーション (別売) に無線で接続して、画像を保存することができます。

④ ④ EOS Utilityでリモート操作 (p.45、81、107)

パソコンに無線で接続して、EOS用ソフトウェアのEOS Utilityを使ってカメラをリモート操作することができます。

⑤ ⑤ Wi-Fi対応プリンターで印刷 (p.51、85、111)

無線で使えるPictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターに無線で接続して、画像を印刷することができます。

⑥ ⑥ メディアプレーヤーで画像閲覧 (p.121)

DLNA*対応のメディアプレーヤーに無線で接続して、カメラにセットされたカード内の画像を、テレビで閲覧することができます。

* Digital Living Network Alliance(デジタルリビングネットワーク アライアンス)

⑦ ⑦ Webサービスへ画像を送信 (p.125)

キヤノンユーザーのためのオンラインフォトサービス CANON iIMAGE GATEWAY (登録無料) を通じて、家族や友人との画像共有や、さまざまなWebサービスを利用した画像共有を行うことができます。

NFC機能を使用したかんたん接続

このカメラは、スマートフォンやコネクタステーション（別売）と簡単に接続設定ができる、NFC*に対応しています。詳しくは、22ページを参照してください。








* Near Field Communication：近距離無線通信

- 本機を使用するために、誤った無線通信の設定を行った結果生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。また、本機を使用した結果生じた損害に対しても、弊社では補償できませんので、併せてご了承ください。
- 無線機能を使用する際には、お客様の責任と判断で必要なセキュリティーを設定してご使用ください。不正侵入等によって生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。

本使用説明書の表記について


- 本書は、Wi-Fiとキヤノン独自の無線機能を総称して「無線」または「無線LAN」と表記しています。
また、無線LANの接続を中継する無線LAN端末（無線LANアクセスポイントまたは無線LANルーターなど）を、「アクセスポイント」と表記しています。
- インターフェースケーブルは付属していません。


本文中の絵文字について

- 〈〉 : メイン電子ダイヤルを示しています。
- 〈〉 : サブ電子ダイヤルを示しています。
- 〈〉 〈〉 〈〉 〈〉 : マルチコントローラーを押す方向を示しています。
- 〈〉 : 設定ボタンを示しています。

* その他、本文中の操作ボタンや設定位置の説明には、ボタンや液晶モニターの表示など、カメラで使われている絵文字を使用しています。

(p.**) : 参照ページを示しています。

 : 使用する際に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。

 : 補足説明や補足事項を記載しています。

本書の構成

本書は『準備』『かんたん接続』『高度な接続』『接続できたら』『資料』の5編で構成されています。

はじめに『準備』で接続の準備を行ったあとは、下記の図を参考に、必要なページを参照してください。

準備 (p.11)

ニックネームの登録と基本的な操作方法について説明します。

接続先を選ぶ

📷カメラ
コネクタステーション

📱スマートフォン
📄EOS Utility
🖨️プリンター

💻メディアプレーヤー
🌐Webサービス

接続方法を選ぶ

📱📄🖨️では接続方法を選ぶことができます。

かんたん接続 (p.25)

カメラと機器を直接接続する方法を説明します。

高度な接続 (p.55)

主に、Wi-Fiのアクセスポイントを使用した接続方法を説明します。

接続できたら (p.87)

接続したあとの画像の送信方法など、無線機能の使い方について説明します。

資料 (p.143)

トラブル時の対処法などを記載しています。必要に応じてお読みください。

目次

はじめに	2
無線機能でできること.....	2
本使用説明書の表記について.....	5
本書の構成.....	6
準備	11
操作の流れ.....	12
1 準備と基本的な操作	13
ニックネームを登録する.....	14
基本的な操作と設定.....	17
NFC 機能について.....	22
スマートフォンの事前準備.....	24
かんたん接続	25
無線機能を使うまでの流れ（かんたん接続）.....	26
2 スマートフォンとかんたん接続	27
接続方法について.....	28
NFC 機能で自動接続する場合.....	29
簡単接続で接続する場合.....	32
3 カメラ同士をかんたん接続	37
カメラと接続する.....	38
4 コネクトステーションとかんたん接続	41
画像を保存する.....	42

5	EOS Utility とかんたん接続	45
	簡単接続で接続する	46
6	プリンターとかんたん接続	51
	簡単接続で接続する	52
高度な接続		55
	無線機能を使うまでの流れ（高度な接続）.....	56
	Web サービスの事前準備.....	58
7	ネットワークを選んで接続する	61
	アクセスポイントの種類を確認する	62
	WPS（PBC 方式）で接続する場合	63
	WPS（PIN 方式）で接続する場合	67
	検出したネットワークに手動で接続する場合	71
8	スマートフォンと Wi-Fi 接続	77
	スマートフォンに接続する	78
9	EOS Utility と Wi-Fi 接続	81
	EOS Utility に接続する	82
10	プリンターと Wi-Fi 接続	85
	プリンターに接続する	86

接続できたら	87
11 スマートフォンと通信	89
スマートフォンでカメラを操作する	90
スマートフォンへ画像を送信する	93
公開する画像を設定する	99
12 カメラ間で画像を送受信	103
カメラへ画像を送信する	104
13 EOS Utility でリモート操作	107
EOS Utility を使う	108
14 Wi-Fi 対応プリンターで印刷	111
印刷する	112
印刷の設定	115
15 メディアプレーヤーで画像閲覧	121
撮影した画像をテレビに映す	122
16 Web サービスへ画像を送信する	125
Web サービスへ画像を送信する	126
17 再接続と設定の追加	131
再接続する	132
複数の接続設定を登録するには	135

18 接続設定の確認と操作 137

接続設定の確認／変更／削除.....	138
無線通信の設定を初期化する.....	141
情報表示画面について.....	142

資料 143**19 トラブルシューティング** 145

エラー表示の対応.....	146
故障かな?と思ったら.....	159
無線機能での注意事項.....	160
ネットワークの設定を確認する.....	162

20 資料 163

ネットワークを手動で設定する場合.....	164
IPアドレスを手動で設定する場合.....	166
主な仕様.....	168
無線 LAN (Wi-Fi) について.....	169
索引.....	171

準備

操作の流れ

ここでは、ニックネーム（識別用の名称）の登録と無線機能の基本的な操作について説明しています。

以下の手順で操作を進めてください。

ニックネームを登録する (p.14)

カメラのニックネームを決めます。自分の名前など、好きな文字を1～10文字以内で設定してください。

ニックネームを設定しないと無線機能の設定ができませんので、必ず設定してください。



[Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定する

(p.17 手順1～3)



[Wi-Fi 機能] 画面を表示する

(p.17～18 手順4、5)

Wi-Fi機能を選んで接続します。

これ以降の設定は『かんたん接続』または『高度な接続』を参照してください。



かんたん接続 (p.25)

カメラと機器を直接接続します。

高度な接続 (p.55)

Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続します。

1

準備と基本的な操作

この章では、カメラの無線機能を使用するときに必要なニックネーム（識別用の名称）の登録と、基本的な操作について説明しています。

ニックネームを登録する

まずはじめに、カメラにニックネーム（識別用の名称）を付けます。

このニックネームは、無線で他の機器と接続するときに、接続先の機器で表示されます。ニックネームを設定しないと無線機能の設定ができませんので、必ず設定してください。



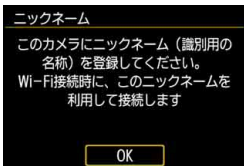
1 【無線通信の設定】を選ぶ

- [F1] タブの【無線通信の設定】を選び、〈SET〉を押します。



2 【ニックネーム】を選ぶ

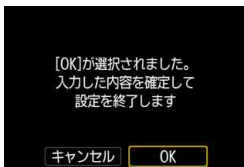
- 初めて設定するときは、ニックネームの登録を促す画面が表示されます。〈SET〉を押して手順3に進んでください。






3 ニックネームを入力する


- 入力方法は、次ページを参照してください。
- 1～10字以内で、好きな文字を入力します。



4 設定を終了する

- 入力が終わったら〈MENU〉ボタンを押します。
- 確認画面で [OK] を選んで 〈SET〉を押すと、メニュー画面に戻ります。

 ニックネームは、無線設定に必要な情報であるため、すべての文字を削除することはできません。

 初期設定では、ニックネームはカメラ名が表示されます。

仮想キーボードの操作方法について



- **入力エリアの切り換え**
〈Q〉ボタンを押すと、上下の入力エリアが交互に切り換わります。
- **カーソルの移動**
上側のエリアで〈◀〉〈▶〉を押すと、カーソルが移動します。

● 文字の入力

下側のエリアで〈▲〉〈▼〉または〈◀〉〈▶〉を押して文字を選び、〈SET〉を押して文字を入力します。

画面右上の「*/」で、入力した文字数と入力できる文字数を確認することができます。

● 入力モードの切り換え*

下側のエリアの一番右下の「Aa=1@」を選びます。〈SET〉を押すたびに、小文字→数字/記号1→数字/記号2→大文字に切り換わります。

* [タッチ操作:しない] 設定時は、1画面ですべての文字入力ができます。

● 文字の削除

〈⏪〉ボタンを押すと1文字消去されます。

● 入力の終了

〈MENU〉ボタンを押すと、入力を確定して終了します。確認画面が表示されたときは、[OK] を選んで終了します。

● 入力のキャンセル

〈INFO.〉ボタンを押すと、入力をキャンセルして終了します。確認画面が表示されたときは、[OK] を選んで終了します。

基本的な操作と設定

カメラの無線機能を使うときの基本的な操作について説明します。以下の手順で操作を行ってください。



1 [無線通信の設定] を選ぶ

- [P1] タブの [無線通信の設定] を選び、
<SET> を押します。



2 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ




3 [使う] を選ぶ

- ニックネーム（識別用の名称）を登録していないときは、登録画面が表示されます。14ページを参照してニックネームを登録してください。
- [Wi-Fi機能]が選択できるようになります。



4 [Wi-Fi機能] を選ぶ

 無線機能に関する操作も、カメラの画面にタッチして行うことができます。



5 接続するWi-Fi機能を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選びます。
 - ➔ 接続設定が登録されていないときは、設定画面が表示されます。
 - ➔ 接続設定が登録されているときは、再接続の画面が表示されます (p.132)。
- これ以降の接続設定は『かんたん接続』(p.25) または『高度な接続』(p.55) を参照してください。
 - NFC機能を使用するときは、22ページを参照してください。

【無線通信の設定】画面について



17ページの手順4で表示される【無線通信の設定】画面は、無線機能の設定を行うときの入り口になる画面です。

- 項目を選んで <SET> を押し、設定画面を表示して設定します。
- 【無線通信の設定】画面では、以下の項目が設定できます。

【Wi-Fi/NFC】

無線機能を【使う】 / 【使わない】の設定を行います。また、NFC機能の有効/無効を設定することができます。

- 【使う】に設定すると、【Wi-Fi機能】、【スマートフォンへ画像を送信】、【設定初期化】が選択できるようになります。
- 飛行機内や病院内などで、電子機器や無線機器の使用が禁止されているときは、【使わない】に設定してください。

【Wi-Fi機能】

以下のWi-Fi機能が選択できます。

- カメラ間で画像を送受信
- スマートフォンと通信
- EOS Utilityでリモート操作
- Wi-Fi対応プリンターで印刷
- メディアプレーヤーで画像閲覧
- Webサービスへ画像を送信

【スマートフォンへ画像を送信】

スマートフォンと接続中に、カメラ内の画像をスマートフォンへ送信するときに使用します。

【ニックネーム】

ニックネームの登録や変更を行います。

【設定初期化】

無線通信の設定をすべて削除して初期化を行います。

- 多重露出撮影、ビデオスナップ、タイムラプス動画設定時は、[📶:無線通信の設定] を選択できません。

インターフェースケーブル接続時の注意事項

- 無線LAN接続中は、カメラとコネクタステーション、パソコン、GPSレシーバーなどを、ケーブルで接続して使用することはできません。接続を終了してからケーブルで接続してください。
- ケーブルでカメラとコネクタステーション、パソコン、GPSレシーバーなどを接続しているときは、[📶:無線通信の設定] を選択できません。ケーブルを取り外してから設定してください。

カードについて

- [📷] [📷] [📷] [📷] では、カメラにカードが入っていないときは、無線で接続できません。また、[📷] [📷] [📷] では、カードに画像が記録されていないときも、無線で接続できません。

無線接続中の操作について

- 無線接続を優先するときは、電源スイッチやカードスロットカバー、電池室ふたなどを操作しないでください。無線接続が終了することがあります。

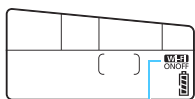
Eye-Fiカードの使用について

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

無線機能の接続状態について

カメラの液晶モニターと表示パネルで、無線機能の接続状態を確認することができます。

表示パネル



Wi-Fi機能

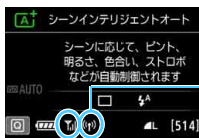
通信状態	Wi-Fi機能
未接続	Wi-Fi OFF
接続中	Wi-Fi ON
接続エラー	Wi-Fi ON (点滅)

液晶モニター

応用撮影ゾーン



簡単撮影ゾーン



Wi-Fi機能

電波強度

通信状態		Wi-Fi機能	電波強度
未接続	Wi-Fi/NFC：使わない	(Wi-Fi OFF)	(消灯)
	Wi-Fi/NFC：使う	(Wi-Fi OFF)	
接続中		(Wi-Fi)	Wi-Fi
送信中		(Wi-Fi) (↔)	Wi-Fi
再接続待機中		(Wi-Fi) (点滅)	Wi-Fi
接続エラー		(Wi-Fi) (点滅)	Wi-Fi

* 画像の送信や受信の画面でも Wi-Fi が表示されます。

* [簡単接続] で接続しているときは、Wi-Fi は表示されません。

NFC機能について

NFCに対応したスマートフォンやコネクタステーションを使用すると、以下のことができます。

- スマートフォンをカメラに接するようにタッチすると、簡単に無線で接続することができます (p.29)。
- カメラで画像を再生しているときに、スマートフォンをカメラに接するようにタッチすると、撮影した画像をスマートフォンへ送信することができます (p.93)。
- コネクタステーション (別売) にカメラをかざすと、簡単に無線で接続することができます (p.42)。

NFC機能を使用するときは、以下の手順でカメラのNFC設定を行ってください。



1 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ



2 [NFCでの接続を許可] の [✓] を付ける

- [Wi-Fi/NFC] で [使う] を選んでいるときに表示されます。
- <INFO.>ボタンを押すと、[✓]のオン/オフが交互に切り換わります。[✓]を付けて<SET>を押します。
- ニックネーム (識別用の名称) を登録していないときは、登録画面が表示されません (p.14)。

NFCとは

NFC (Near Field Communication : 近距離無線通信) は、対応する機器同士を近づけるだけで、情報のやり取りができる機能です。このカメラではNFC機能を使用して、無線の接続に関する情報をやり取りしています。

NFC機能を使用して無線通信を行うときは、以下のページを参照してください。

スマートフォンと無線接続 : 29ページ*

スマートフォンへ画像を送信 : 93ページ*

コネクタステーションと接続 : 42ページ

* スマートフォンと接続するときは、24、28ページも参照してください。



NFC機能全般の注意事項

- このカメラは、NFC対応のカメラやプリンターなどと、NFC機能を使用して接続することはできません。
- カメラで撮影中のときや、カードが入っていないとき、液晶モニターを内側にして閉じているとき、インターフェースケーブルで他の機器と接続中のときは、NFC機能を使用して接続することはできません。
- NFC機能を使用してスマートフォンと接続するためには、スマートフォンのWi-Fi機能とNFC機能を有効にする必要があります。



カメラの電源がオートパワーオフ状態でも接続することができますが、接続できないときは、オートパワーオフを解除してから接続を行ってください。

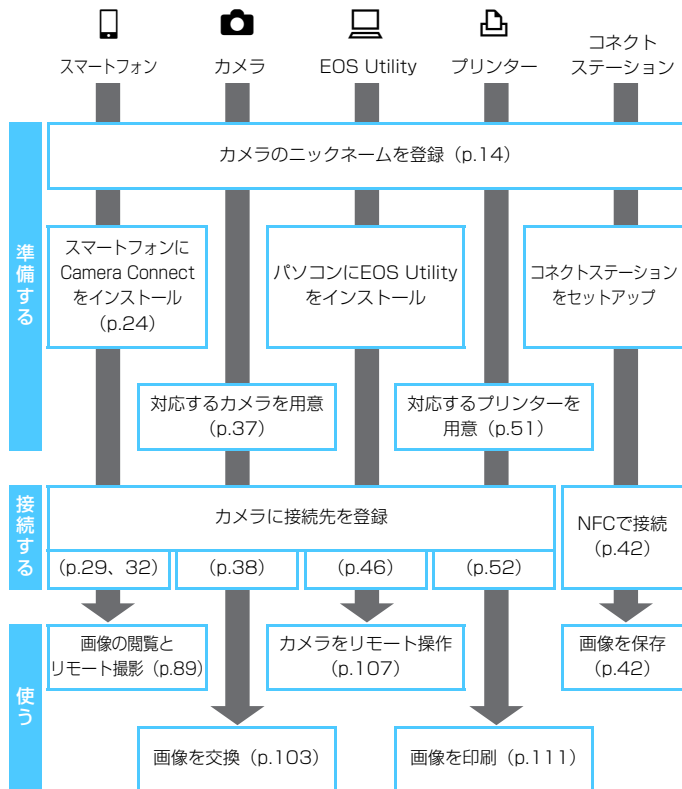
スマートフォンの事前準備

[Q] (スマートフォンと通信) を使用するためには、iOSまたはAndroidがインストールされたスマートフォンが必要です。また、スマートフォンに専用アプリケーションのCamera Connect (無料) をインストールする必要があります。

- Camera Connectは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードすることができます。
- Camera Connectが対応しているOSのバージョンについては、Camera Connectのダウンロードサイトでご確認ください。
- Camera Connectをインストールする前に、NFC対応のスマートフォンをカメラにタッチすると、スマートフォンにCamera Connectのダウンロード画面が表示されます。
- カメラやCamera Connectの画面表示と機能は、カメラのファームウェアアップデートやCamera Connect、iOS、Androidなどのバージョンアップにより変更される可能性があります。そのため、本書に記載している画面例や操作説明と異なる可能性があります。

かんたん接続

無線機能を使うまでの流れ（かんたん接続）



- □ (メディアプレーヤーで画像閲覧) と ④ (Web サービスへ画像を送信) に接続するときには、『高度な接続』(p.55)を参照してください。

2

スマートフォンとかんたん接続

スマートフォンと通信して、以下のことができます。

- ・ スマートフォンでカメラ内の画像を閲覧したり、閲覧した画像をスマートフォンに保存する
- ・ スマートフォンでカメラを操作して撮影したり、カメラの設定を変更する
- ・ カメラからスマートフォンに画像を送信する

ここでは、カメラとスマートフォンを直接接続する方法について説明しています。

- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください (p.24)。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときや、カメラアクセスポイントモードで手動接続するときは、『高度な接続』(p.55) を参照してください。
- NFC対応のスマートフォンに画像を送信するときは、93ページを参照してください。

接続方法について

- NFCに対応したスマートフォンの場合：p.29を参照してください
NFC機能を使用して簡単に接続設定を行うことができます。
- NFCに対応していないスマートフォンの場合：p.32を参照してください
[簡単接続]を選んで接続設定を行います。

Nマークが付いているスマートフォンはNFCに対応しています。また、一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンもNFCに対応しています。なお、NFCに対応したスマートフォンでも、Nマークがないものもありますので、お使いのスマートフォンがNFCに対応しているか分からないときは、お使いのスマートフォンのメーカーへお問い合わせください。

⚠ NFC対応のスマートフォンでも、NFC機能で接続できないことがあります。その場合は、『簡単接続で接続する場合』（p.32）または『高度な接続』（p.55）の方法で接続してください。

📱 NFC対応のスマートフォンは、[簡単接続] や [ネットワークを選択] を選んで接続することもできます。

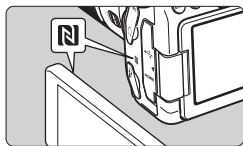
NFC機能で自動接続する場合

NFC機能を使用して、カメラとスマートフォンを接続します。

NFC接続するときの操作の流れは、以下のとおりです。

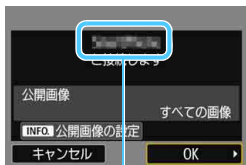
- ① カメラとスマートフォンの電源を入れる
 - ② カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする
 - ③ カメラとスマートフォンが接するようにタッチする
- カメラのNFC設定については22ページを参照してください。
 - スマートフォンのWi-Fi設定やNFC設定、NFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

1 カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする (p.22)



2 カメラにスマートフォンをタッチする

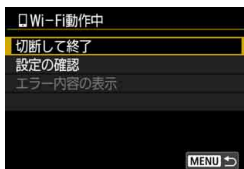
- カメラで画像を再生中のときは、〈▶〉ボタンを押して再生を終了してください。
 - カメラとスマートフォンの **N** マーク同士が接するようにタッチします。
 - **カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら**、カメラからスマートフォンを離してください。
- ➔ スマートフォンのCamera Connectが起動し、接続を開始します。



Camera Connectで設定しているデバイスの名前

3 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。なお、同じスマートフォンと接続するときは、次回以降はこの画面は表示されません。
- 公開する画像を設定するときは、〈INFO〉ボタンを押します。100ページの手順5を参照して設定してください。
- [OK] を選んで 〈SET〉 を押すと、メッセージが表示されたあとに、[Wi-Fi動作中] 画面が表示されます。



- ➔ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。
- 〈MENU〉ボタンを押すと、メニューに戻ります。

これでスマートフォンとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、89ページを参照してください。



- 必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』（p.23）もお読みください。
- カメラにスマートフォンをタッチするときは、カメラやスマートフォンを落とさないように注意してください。
- カメラにスマートフォンを強く当てないでください。カメラやスマートフォンに傷が付くことがあります。
- スマートフォンをかざしただけでは接続できないことがあります。必ず接するようにタッチしてください。
- スマートフォンによっては、認識されにくいことがあります。位置をずらしたり、水平方向に回転させるなどしてゆっくりタッチしてください。
- タッチのしかたによっては、スマートフォンの他のアプリケーションが起動することがあります。Nマークの位置を確認して、再度タッチしてください。
- タッチするときは、カメラとスマートフォンの間にものを置かないでください。また、カメラやスマートフォンにケースなどをつけていると、NFC機能で接続できないことがあります。



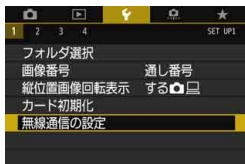
- 2台以上のスマートフォンと同時に接続することはできません。
- NFC機能で接続した設定は、初期設定では[SET4(NFC)]の名称で、4番目の設定（NFC接続専用の設定）として保存されます。また、違うスマートフォンとNFC接続したときは、[SET4(NFC)]が上書きされます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

簡単接続で接続する場合

カメラとスマートフォンを無線で直接接続します。アクセスポイントがなくても接続できるので、手軽に無線接続することができます。

なお、接続するためにはスマートフォンの操作が必要です。詳しくは、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

カメラ側の操作-1



1 [無線通信の設定] を選ぶ

- [無線通信の設定] タブの [無線通信の設定] を選び、**<SET>** を押します。

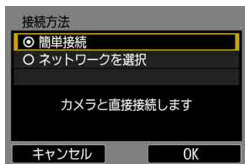


2 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



3 [スマートフォンと通信] を選ぶ



4 [簡単接続] を選ぶ

- [OK] を選んで **<SET>** を押すと、次の画面に進みます。

スマートフォン側の操作

スマートフォンの画面例

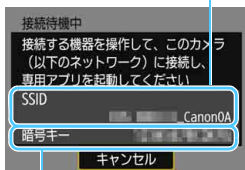


5 スマートフォンを操作してカメラに接続する


- スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、カメラの液晶モニターに表示されているSSID（ネットワーク名）を選びます。
- パスワード欄には、カメラの液晶モニターに表示されている暗号キーを入力します。

カメラの画面

SSID（ネットワーク名）



暗号キー（パスワード）

 【簡単接続】を選んで接続するときのSSIDは、末尾に「_Canon0A」と表示されます。

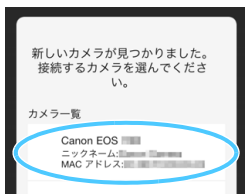


6 スマートフォンのCamera Connectを起動する

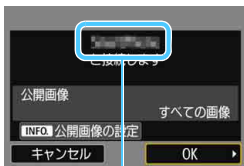
- カメラの液晶モニターに [接続待機中] の画面が表示されたら、スマートフォンのCamera Connectを起動します。

7 スマートフォンで接続するカメラを選ぶ

- Camera Connectの [カメラ一覧] から、接続するカメラを選んでタッチします。



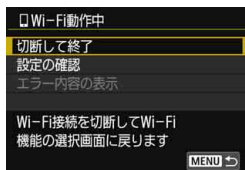
カメラ側の操作-2



Camera Connectで設定しているデバイスの名前

8 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。
- 公開する画像を設定するときは、〈**INFO.**〉ボタンを押します。100ページの手順5を参照して設定してください。
- **[OK]** を選んで 〈**SET**〉 を押すと、メッセージが表示されたあとに、**[Wi-Fi動作中]** 画面が表示されます。



- ➔ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。
- 〈**MENU**〉ボタンを押すと、メニューに戻ります。

これでスマートフォンとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、89ページを参照してください。



- デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。

3

カメラ同士をかたん接続

ここでは、無線機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士を簡単に接続する方法について説明しています。

- 無線で接続できるのは、2012年以降に発売されたキヤノン製の無線機能内蔵カメラのうち、カメラ間で画像の送受信ができるカメラです。なお、キヤノン製の無線機能内蔵ビデオカメラとは接続できません。
- Eye-Fiカードに対応していても、無線機能を内蔵していないキヤノン製カメラとは接続できません。
- 静止画はJPEG画像のみ送受信できます。
- 動画は、受信するカメラの仕様や動画のファイル形式によって、送信エラーになる場合や、送信できても再生できない場合があります（MP4形式の動画再生に対応していないカメラには、MP4形式の動画は送信できません）。

カメラと接続する

無線で接続する相手のカメラを登録します。なお、一度に接続できるカメラは1台だけです。



1 【無線通信の設定】を選ぶ

- [🔗] タブの【無線通信の設定】を選び、〈SET〉を押します。

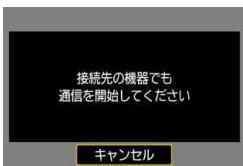


2 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、【Wi-Fi機能】を選びます。



3 【📷】（カメラ間で画像を送受信）を選ぶ



4 接続先のカメラを設定する

- 左の画面が表示されたら、接続先のカメラでも接続の設定を行います。操作方法については、接続先のカメラの使用説明書を参照してください。
- ➔ 接続が完了すると、カード内の画像が表示されます。



5 送信する画像を選ぶ

- 送信する側のカメラで画像を選びます (p.104)。
- 受信する側のカメラでは、何も操作をしないでください。

これでカメラとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、103ページを参照してください。

! 受信した画像にGPS情報が付加されていても、カメラの再生画面でGPS情報は表示されません。なお、EOS用ソフトウェアのMap Utility (マップユーティリティ) を使用すると、パソコンの地図上に撮影場所を表示できます。

- !**
- 接続したときの設定は、接続したカメラのニックネームで保存・登録されません。
 - 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。

4

コネクタステーションと かんたん接続

コネクタステーション（別売）は、撮影した静止画や動画を取り込んで、テレビやスマートフォンなどでの閲覧や、ネットワークを利用した静止画や動画の共有などを行う機器です。

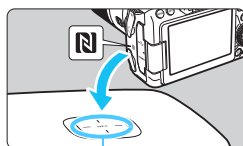
このカメラをコネクタステーションにかざすと、コネクタステーションへ簡単に静止画や動画を保存することができます。

画像を保存する

ここでは、カメラとコネクタステーション（別売）を無線で接続する方法を説明します。そのほかの方法で画像を保存するときは、コネクタステーションの使用説明書を参照してください。

- あらかじめ、カメラでNFC機能が使えるように設定しておいてください（p.22）。

1 カメラのNFC 機能を有効にする (p.22)



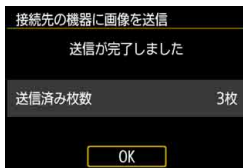
NFC接続ポイント

2 カメラをコネクタステーションにかざす

- カメラとコネクタステーションの電源を入れ、カメラのNマークをコネクタステーションのNFC接続ポイントにかざします。
- カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示され、コネクタステーションが応答したら、カメラをコネクタステーションから離してください。
- 接続すると、コネクタステーションがカード内の画像を確認し、保存されていない画像だけを保存します。

3 接続を終了する

- 画像の保存が終了すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。〈SET〉を押して接続を終了します。





- 必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』（p.23）もお読みください。
- 画像の保存中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- コネクトステーションの上にカメラを落としたり、カメラを強く当てたりしないでください。コネクトステーションの内蔵ハードディスクが損傷する恐れがあります。
- カメラが認識されにくいことがありますので、位置をずらしたり、水平方向に回転させるなどして、ゆっくりかざしてください。
- カメラをかざしても接続できないときは、軽く触れてください。
- かざすときは、カメラとコネクトステーションの間にものを置かないでください。また、カメラにケースなどをつけていると、NFC機能で接続できないことがあります。
- 画像の保存中に、カメラとコネクトステーションの距離が離れすぎると、保存に時間がかかったり、接続が終了することがあります。
- 画像の保存中にカメラが電池切れになったときは、保存を中止します。充電してから、もう一度操作を行ってください。




- すべての画像が保存済みのときは、保存は行いません。そのときは、[OK]を選んで接続を終了してください。
- カード内の画像が多いときは、画像の確認や保存に時間がかかることがあります。
- 画像の保存中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。

5

EOS Utility とかんたん接続

ここでは、カメラとパソコンを直接接続する方法について説明しています。

- あらかじめ、パソコンにEOS Utilityをインストールしてから接続設定を行ってください。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときや、カメラアクセスポイントモードで手動接続するときは、『高度な接続』(p.55) を参照してください。

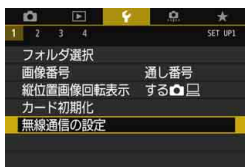
 古いバージョンのソフトウェアでは設定できない場合があります。このカメラに対応したEOS Utilityをインストールしてください。

簡単接続で接続する

カメラとパソコンを無線で直接接続します。アクセスポイントが無くても接続できるので、手軽に無線接続することができます。

- 接続するためにはパソコンの操作が必要です。詳しくは、パソコンの使用説明書を参照してください。
- ここでは、Windows 8.1の場合を例にして説明しています。

カメラ側の操作-1



1 【無線通信の設定】を選ぶ

- [無線通信の設定] タブの [無線通信の設定] を選び、<SET>を押します。

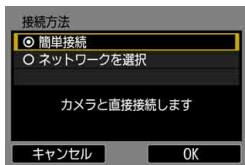


2 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



3 【EOS Utilityでリモート操作】を選ぶ



4 【簡単接続】を選ぶ

- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。

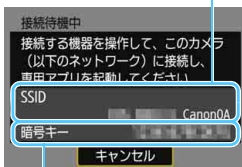
パソコン側の操作

パソコンの画面例

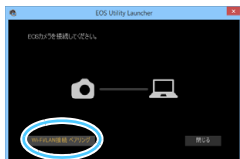


カメラの画面

SSID (ネットワーク名)



暗号キー (パスワード)



5 パソコンを操作してカメラに接続する

- お使いのパソコンの無線に関する設定から、カメラの液晶モニターに表示されているSSID (ネットワーク名) を選びます。
- パスワード欄には、カメラの液晶モニターに表示されている暗号キーを入力します。

6 パソコンでEOS Utilityを起動する

7 EOS Utilityの【Wi-Fi/LAN接続ペアリング】をクリックする

- ファイアウォールに関するメッセージが表示されたときは、[はい] を選びます。



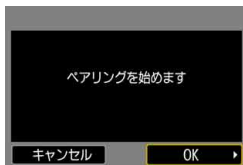
【簡単接続】を選んで接続するときのSSIDは、末尾に「_Canon0A」と表示されます。



8 [接続] をクリックする

- 接続するカメラを選択して、[接続] をクリックします。

カメラ側の操作-2

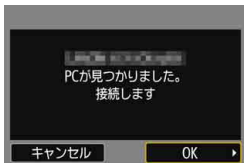


9 [OK] を選ぶ

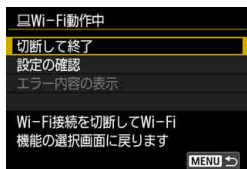
- [OK] を選んで <SET> を押すと、下記のメッセージ画面が表示されます。なお、「*****」は、接続しようとしているカメラのMACアドレス下6桁です。



10 カメラを接続する



- 手順8で「接続」操作をしたパソコンが見つかると、左の画面が表示されます。
- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、[Wi-Fi動作中] 画面が表示されます。



- 〈MENU〉 ボタンを押すと、メニューに戻ります。

これでEOS Utilityとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、107ページを参照してください。

- 一度ペアリングを行った「カメラとパソコンの組み合わせ」で、設定を変えずに使い続ける場合、次回からはペアリングを行う必要はありません。

6

プリンターとかんたん接続

ここでは、カメラとプリンターを直接接続する方法について説明しています。

- 接続できるのは、無線で使えるPictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターです。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときや、カメラアクセスポイントモードで手動接続するときは、『高度な接続』(p.55) を参照してください。

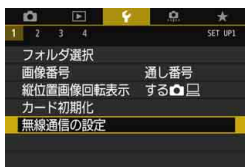


〈PictBridge〉〈Wi-Fi〉〈HDMI〉〈HDMI〉〈HDMI〉〈HDMI〉モード設定時、HDR撮影設定時、マルチショットノイズ低減設定時は、プリンターに接続できません。

簡単接続で接続する

カメラとプリンターを無線で直接接続します。アクセスポイントが無くて
も接続できるので、手軽に無線接続することができます。

なお、接続するためにはプリンターの操作が必要です。詳しくは、プリン
ターの使用説明書を参照してください。



1 【無線通信の設定】を選ぶ

- [F1] タブの【無線通信の設定】を選び、
<SET>を押します。

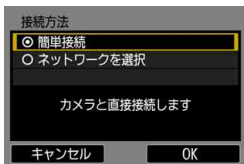


2 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあと
で、[Wi-Fi機能] を選びます。



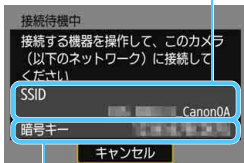
3 【凸】（Wi-Fi対応プリンターで印刷）を選ぶ



4 【簡単接続】を選ぶ

- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。

SSID (ネットワーク名)



暗号キー (パスワード)

5 プリンターを操作してカメラに接続する

- お使いのプリンターのWi-Fiに関する設定メニューから、カメラの液晶モニターに表示されているSSID (ネットワーク名) を選びます。
- パスワード欄には、カメラの液晶モニターに表示されている暗号キーを入力します。



【簡単接続】を選んで接続するときのSSIDは、末尾に「_Canon0A」と表示されます。



6 接続するプリンターを選ぶ

- 検出されたプリンターの一覧が表示されたら、接続するプリンターを選び、**<SET>**を押します。
- ➔ プリンターの機種により、電子音が「ピピッ」と鳴ることがあります。
- プリンターが16台以上検出されたときや、3分以上検索を続けたときは、**[再検索]**が選択できます。
- ➔ 接続が完了すると、カード内の画像が表示されます。



7 印刷する画像を選ぶ

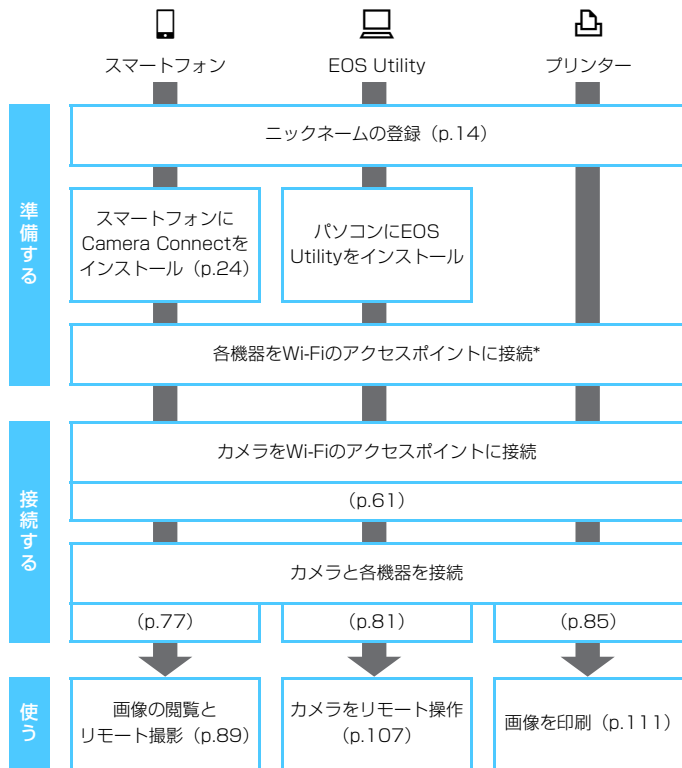
- カメラで画像を選んで印刷します (p.112)。

これでプリンターとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、111ページを参照してください。

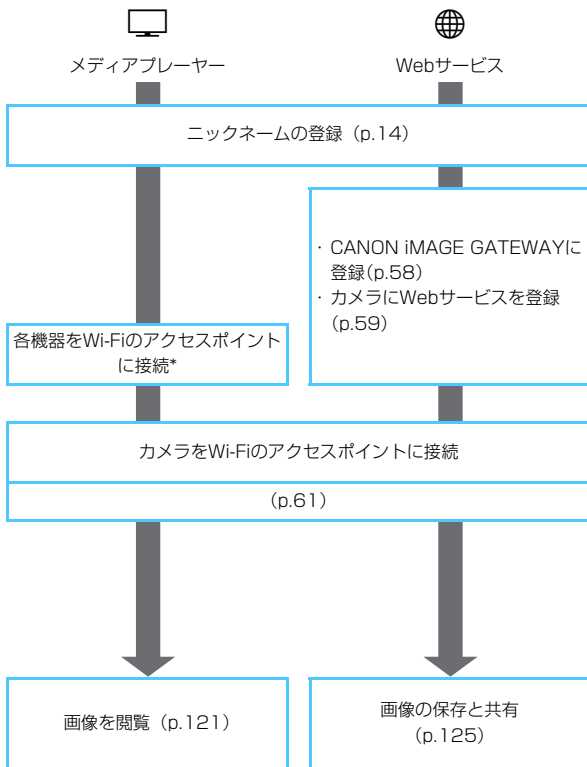
高度な接続

無線機能を使うまでの流れ（高度な接続）



● 📷 (カメラ間で画像を送受信) とコネクタステーションに接続するとき
は、『かんたん接続』(p.25) を参照してください。

* スマートフォンなどの各機器が、Wi-Fi のアクセスポイントに接続されていることを
前提に説明します。



Webサービスの事前準備


CANON iIMAGE GATEWAYサービスに登録する

Webサービスへ画像を送信するためには、CANON iIMAGE GATEWAYに会員登録（無料）する必要があります。

CANON iIMAGE GATEWAYでは、撮影した画像をオンラインアルバムにして公開できるほか、さまざまなサービスが使用できます。また、登録したWebサービスで画像を共有するときも、その中継をするサイトとなります。パソコンなどからインターネットへ接続し、キヤノンのWeb サイト（www.canon.com/cig）で、サービス対象国/地域をご確認の上、画面の指示にしたがって会員登録を行ってください。

CANON iIMAGE GATEWAY以外のWebサービスを利用するときは、そのWebサービスのアカウントが必要です。詳しくは、各Webサービスのサイトを確認してください。

- CANON iIMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト（www.canon.com/cig）でご確認ください。
- CANON iIMAGE GATEWAYをお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダーとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- CANON iIMAGE GATEWAYに接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet Explorerなど）のバージョンや設定条件については、CANON iIMAGE GATEWAYのサイトでご確認ください。
- プロバイダーとの接続料金、およびプロバイダーのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。
- 登録したWebサービスで、サービス内容に変更があったときは、本書の記載と操作が異なる場合や、操作ができなくなる場合があります。
- 会員登録については、CANON iIMAGE GATEWAYのサイトでヘルプを参照してください。

 このカメラの無線機能で利用できるWebサービスについては、CANON iIMAGE GATEWAYのサイトで確認してください。

Webサービスを利用するための設定を行う

パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定します。詳しくは、EOS Utility使用説明書を参照してください。EOS Utility使用説明書の入手方法は、カメラ使用説明書でご確認ください。

Webサービスへ画像を送信するための大まかな手順は下記のとおりです。

- 1 パソコンにEOS Utilityをインストールする**
すでにインストール済みの方は手順2に進んでください。
- 2 パソコンなどからキヤノンのホームページにアクセスし、CANON iMAGE GATEWAYに会員登録する（無料）**
すでに登録済みの方は手順3に進んでください。
- 3 カメラとパソコンをインターフェースケーブル（別売）で接続する**
インターフェースケーブルの代わりに、カメラとパソコンを無線で接続して設定することもできます（p.45、81）。
- 4 パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定する**
詳しくは、EOS Utility使用説明書を参照してください。
- 5 インターフェースケーブルを取り外す**
- 6 カメラをWi-Fiのアクセスポイントに接続する（p.61）**
- 7 カメラに登録したWebサービスへ画像を送信する（p.125）**
撮影した画像を家族や友人と共有できるよう、登録したWebサービスへカメラ内の画像を送信したり、オンラインアルバムのリンク先を送信することができます。

MEMO

7

ネットワークを選んで 接続する

ここでは、主にWi-Fiのアクセスポイントを利用した接続方法について説明しています。Wi-Fiのアクセスポイントを利用すると、下記のWi-Fi機能を使用することができます。

- ・ スマートフォンと通信
- ・ EOS Utilityでリモート操作
- ・ Wi-Fi対応プリンターで印刷
- ・ メディアプレーヤーで画像閲覧
- ・ Webサービスへ画像を送信

アクセスポイントの種類を確認する

はじめに、お使いのアクセスポイントが、Wi-Fi機器同士を簡単に接続することができるWPS*に対応しているか確認してください。

お使いのアクセスポイントがWPSに対応しているか分からないときは、アクセスポイントの使用説明書などを参照して確認してください。

* Wi-Fi Protected Setup (ワイファイ プロテクトド セットアップ) の略

● WPSに対応している場合

下記の2種類の接続方法が選択できます。WPS (PBC方式)の方が簡単に接続できます。

- ・ WPS (PBC方式)で接続する場合：p.63からの操作を行ってください。
- ・ WPS (PIN方式)で接続する場合：p.67からの操作を行ってください。


● WPSに対応していない場合


- ・ 検出したネットワークに手動で接続する場合：p.71からの操作を行ってください。

アクセスポイントの暗号化について

このカメラは、下記の[認証方式]と[暗号化の設定]に対応しています。そのため、検出したネットワークに手動で接続する場合は、アクセスポイントの暗号化は、下記のいずれかの設定になっている必要があります。

- [認証方式]：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
- [暗号化の設定]：WEP、TKIP、AES

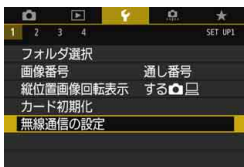
-  アクセスポイントのステルス機能を有効にしていると、接続できない場合があります。ステルス機能を無効にしてください。
- ネットワーク管理者がいるネットワークに接続するときは、ネットワーク管理者に設定の詳細をお問い合わせください。

-  お使いのネットワークでMACアドレスのフィルタリングをしているときは、アクセスポイントにカメラのMACアドレスを登録してください。MACアドレスは[情報表示]画面 (p.142) で確認できます。

WPS (PBC方式) で接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PBC方式(押しボタン接続方式)では、アクセスポイントのWPS用ボタンを押すことで、カメラとアクセスポイントを簡単に接続することができます。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動していると、うまく接続できないことがあります。このような場合は、[WPS (PIN方式)] で接続してください。
- アクセスポイントに付いているWPS用ボタンの場所を、あらかじめ確認しておいてください。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



1 【無線通信の設定】を選ぶ

- [F1] タブの [無線通信の設定] を選び、**<SET>** を押します。



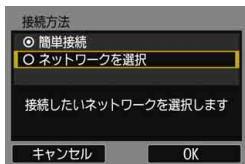
2 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



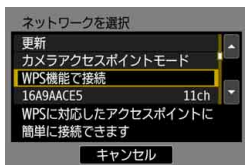
3 項目を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<SET> を押します。
- [📷]（カメラ間で画像を送受信）を選んだときは『かんたん接続』（p.25）を参照してください。
- [🌐]（Web サービスへ画像を送信）を選んだときはWebサービスの選択画面が表示されます。Webサービスを選んで<SET>を押します。
- 選んだWebサービスによっては、[送信先]画面が表示されます。送信先を選んでください（p.76）。



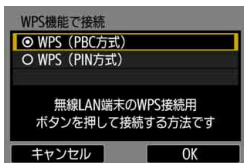
4 [ネットワークを選択] を選ぶ

- 手順3で [📷] [📺] [🖨] を選んだときに表示されます。[📺] [🌐] を選んだときは、手順5に進んでください。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



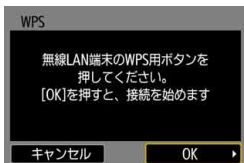
5 [WPS機能で接続] を選ぶ

📷 手順5で表示される [カメラアクセスポイントモード] については、76ページを参照してください。



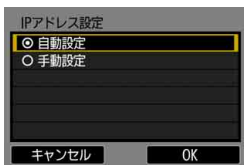
6 【WPS (PBC方式)】を選ぶ

- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。




7 アクセスポイントに接続する

- アクセスポイントのWPS用ボタンを押します。ボタンの場所とボタンを押す時間は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。
- ➔ アクセスポイントとの接続が完了すると次の画面に進みます。



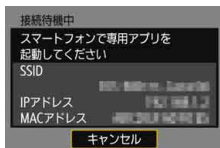
8 【自動設定】を選ぶ

- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、手順3で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます (p.66)。
- 【自動設定】でエラーが表示されたときや手動で設定するとき、166ページを参照してください。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。



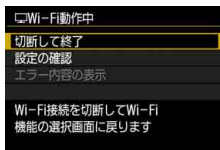
スマートフォンと通信：8章 (p.77)



EOS Utilityでリモート操作：9章 (p.81)



Wi-Fi対応プリンターで印刷：10章 (p.85)



メディアプレーヤーで画像閲覧：15章 (p.121)

- これでメディアプレーヤーとの接続設定は完了です。
- 使用方法については、15章の『メディアプレーヤーで画像閲覧』を参照してください。



Webサービスへ画像を送信：16章 (p.125)

- これでWebサービスとの接続設定は完了です。
- 使用方法については、16章の『Webサービスへ画像を送信する』を参照してください。

WPS (PIN方式) で接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PIN方式（ピンコード接続方式）では、カメラが指定する8桁の識別番号をアクセスポイントに設定して接続します。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼働している状況でも、共通の識別番号で比較的確実に接続することができます。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



1 【無線通信の設定】を選ぶ

- [F1] タブの【無線通信の設定】を選び、<SET>を押します。



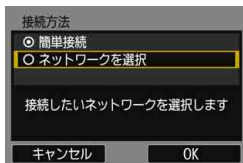
2 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- 【Wi-Fi/NFC】を【使う】に設定したあとで、【Wi-Fi機能】を選びます。



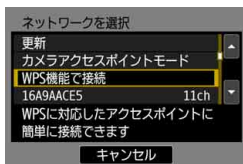
3 項目を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<SET>を押します。
- [📷] (カメラ間で画像を送受信) を選んだときは『かんたん接続』(p.25)を参照してください。
- [🌐] (Web サービスへ画像を送信) を選んだときはWebサービスの選択画面が表示されます。Webサービスを選んで<SET>を押します。
- 選んだWebサービスによっては、[送信先]画面が表示されます。送信先を選んでください (p.76)。

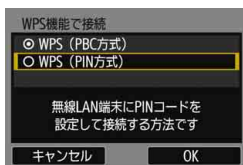


4 【ネットワークを選択】を選ぶ

- 手順3で [□] [Ⓜ] [凸] を選んだときに表示されます。[□] [Ⓜ] を選んだときは、手順5に進んでください。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



5 【WPS機能で接続】を選ぶ




6 【WPS (PIN方式)】を選ぶ

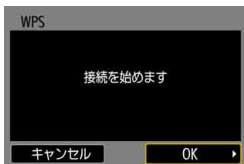
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



7 アクセスポイントにPINコードを設定する

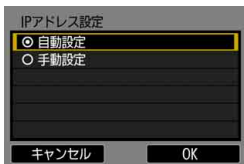
- カメラの液晶モニターに表示される8桁のPINコードを、アクセスポイントに設定します。
- アクセスポイントへの PIN コードの入力方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- PIN コードを設定したら [OK] を選び、<SET> を押します。

 手順5で表示される [カメラアクセスポイントモード] については、76ページを参照してください。




8 アクセスポイントに接続する

- [OK] を選んで $\langle \text{SET} \rangle$ を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。
- ➔ アクセスポイントとの接続が完了すると次の画面に進みます。



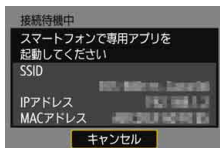
9 【自動設定】を選ぶ

- [OK] を選んで $\langle \text{SET} \rangle$ を押すと、手順3で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます (p.70)。
- 【自動設定】でエラーが表示されたときや手動で設定するときには、166ページを参照してください。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。



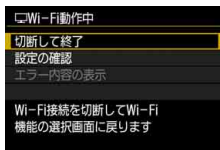
スマートフォンと通信：8章 (p.77)



EOS Utilityでリモート操作：9章 (p.81)



Wi-Fi対応プリンターで印刷：10章 (p.85)



メディアプレーヤーで画像閲覧：15章 (p.121)

- これでメディアプレーヤーとの接続設定は完了です。
- 使用方法については、15章の『メディアプレーヤーで画像閲覧』を参照してください。



Webサービスへ画像を送信：16章 (p.125)

- これでWebサービスとの接続設定は完了です。
- 使用方法については、16章の『Webサービスへ画像を送信する』を参照してください。

検出したネットワークに手動で接続する場合

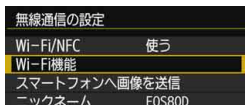
近くで稼働中のアクセスポイントの一覧から、接続するアクセスポイントのSSID（またはESS-ID）を選んで接続します。

アクセスポイントを選ぶ



1 [無線通信の設定] を選ぶ

- [⚡1] タブの [無線通信の設定] を選び、<SET> を押します。



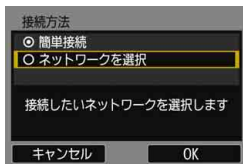
2 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



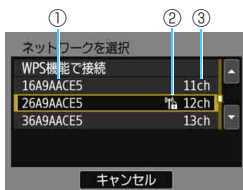
3 項目を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<SET> を押します。
- [📷] (カメラ間で画像を送受信) を選んだときは『かんたん接続』(p.25) を参照してください。
- [🌐] (Web サービスへ画像を送信) を選んだときはWebサービスの選択画面が表示されます。Webサービスを選んで<SET>を押します。
- 選んだWebサービスによっては、[送信先] 画面が表示されます。送信先を選んでください (p.76)。



4 【ネットワークを選択】を選ぶ

- 手順3で [□] [⊞] [⊞] を選んだときに表示されます。[□] [⊞] を選んだときは、手順5に進んでください。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



5 アクセスポイントを選ぶ

- <▲> <▼> を押して、アクセスポイントの一覧から、接続するアクセスポイントを選びます。


①SSIDを表示

②アクセスポイントが暗号化されているときはアイコンを表示

③使用しているチャンネルを表示

【更新】と【手動設定】について

- 【更新】や【手動設定】は、手順5の画面をスクロールすると表示されます。
- 【更新】を選ぶと、アクセスポイントを再検索します。
- 【手動設定】を選ぶと、手動でアクセスポイントに関する設定を行うことができます。仮想キーボードでSSIDを入力してから、表示される内容に従って設定してください。

 手順5で表示される [カメラアクセスポイントモード] については、76ページを参照してください。

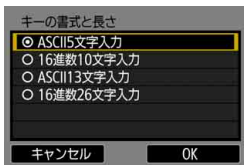
アクセスポイントの暗号キーを入力する

- アクセスポイントに設定されている暗号キー（パスワード）を入力します。設定されている暗号キーについては、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- 下記の手順6～8で表示される画面は、アクセスポイントに設定されている認証方式と暗号方式によって異なります。
- 手順6～8が表示されずに、[IPアドレス設定] 画面が表示されたときは、手順9に進んでください。



6 キーインデックスを選ぶ

- [キーインデックス] の画面は、アクセスポイントの暗号方式がWEPのときに表示されます。
- アクセスポイントに設定されているキーインデックスの番号を選び、〈SET〉を押します。
- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



7 キーの書式と長さを選ぶ

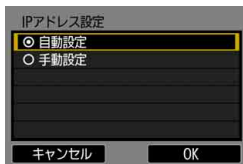
- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



8 暗号キーを入力する

- 仮想キーボード (p.16) で暗号キーを入力し、〈MENU〉ボタンを押します。
- ➔ [IPアドレス設定] 画面 (p.74) が表示されます。


IPアドレスを設定する



9

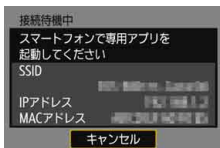
【自動設定】を選ぶ

- [OK] を選んで <SET> を押すと、手順3で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます (p.75)。
- 【自動設定】でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、166ページを参照してください。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。



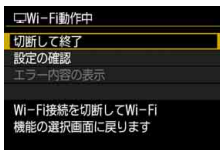
スマートフォンと通信：8章 (p.77)



EOS Utilityでリモート操作：9章 (p.81)



Wi-Fi対応プリンターで印刷：10章 (p.85)



メディアプレーヤーで画像閲覧：15章 (p.121)

- これでメディアプレーヤーとの接続設定は完了です。
- 使用方法については、15章の『メディアプレーヤーで画像閲覧』を参照してください。



Webサービスへ画像を送信：16章 (p.125)

- これでWebサービスとの接続設定は完了です。
- 使用方法については、16章の『Webサービスへ画像を送信する』を参照してください。

送信先画面について

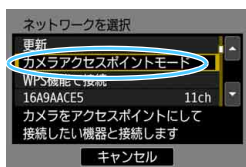
[Wi-Fi機能] で [地球儀] を選んだときは、選んだWebサービスの種類や設定によって、送信先の選択画面が表示されることがあります。

送信先の登録や送信時の設定は、パソコンで行います。設定方法については、EOS Utility使用説明書を参照してください。



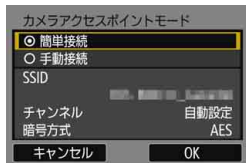
- [Webサービスへ画像を送信] 画面で [メール] (メール) などを選んだときは、[送信先] 画面が表示されることがあります。
- 登録した送信先の一覧から、送信先を選んで <SET> を押します。
- 接続設定や画像の送信方法は、他のWebサービスと同じです。

カメラアクセスポイントモードについて



カメラアクセスポイントモードは、カメラと各機器を直接接続する接続方法です。

[Wi-Fi機能] で、[地球儀] [カメラ] [カメラ] を選んだときに表示されます。



カメラアクセスポイントモードでは、以下の2種類の接続方法が選択できます。

- [簡単接続] : 『かんたん接続』(p.25)を参照して接続してください。
- [手動接続] : 164 ページを参照して接続してください。

8

スマートフォンと Wi-Fi 接続

ここでは、カメラとスマートフォンをWi-Fiのアクセスポイント経由で接続する方法について説明しています。

- この章では、7章からの続きを説明しています。
- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください (p.24)。
- スマートフォンが、Wi-Fiのアクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- NFC機能や【**簡単接続**】を選んで接続するときは、2章 (p.27) を参照してください。
- NFC対応のスマートフォンに画像を送信するときは、93ページを参照してください。

スマートフォンに接続する

この項では、7章からの続きを説明しています。

- 接続するためにはスマートフォンの操作が必要です。詳しくは、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

スマートフォン側の操作

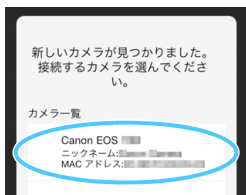



1 スマートフォンのCamera Connectを起動する

- カメラの液晶モニターに [接続待機中] の画面が表示されたら、スマートフォンのCamera Connectを起動します。

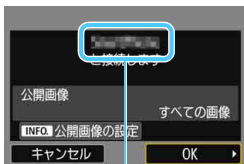
2 スマートフォンで接続するカメラを選ぶ

- Camera Connectの [カメラ一覧] から、接続するカメラを選んでタッチします。
- 複数のカメラが表示されたときは、カメラの液晶モニターに表示されたMACアドレスで接続するカメラを特定します。



 カメラのMACアドレスは、[情報表示] 画面 (p.142) でも確認できます。

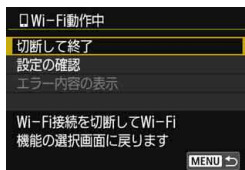
カメラ側の操作



Camera Connectで設定しているデバイスの名前

3 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。
- 公開する画像を設定するときは、〈**INFO.**〉ボタンを押します。100ページの手順5を参照して設定してください。
- **[OK]** を選んで **〈SET〉** を押すと、メッセージが表示されたあとに、**[Wi-Fi動作中]** 画面が表示されます。



- ➔ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。
- **〈MENU〉** ボタンを押すと、メニューに戻ります。

これでスマートフォンとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、89ページを参照してください。




- デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。

9

EOS Utility と Wi-Fi 接続

ここでは、カメラとパソコンをWi-Fiのアクセスポイント経由で接続する方法について説明しています。

- この章では、7章からの続きを説明しています。
- あらかじめ、パソコンにEOS Utilityをインストールしてから接続設定を行ってください。
- EOS Utilityがインストールされているパソコンが、Wi-Fiのアクセスポイントに接続していることを前提に説明を行います。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- **【簡単接続】**を選んで接続するときは、5章（p.45）を参照してください。

 古いバージョンのソフトウェアでは設定できない場合があります。このカメラに対応したEOS Utilityをインストールしてください。

EOS Utilityに接続する

この項では、7章からの続きを説明しています。

- 接続するためにはパソコンの操作が必要です。詳しくは、パソコンの使用説明書を参照してください。
- ここでは、Windows 8.1の場合を例にして説明しています。

カメラ側の操作-1



- 1 [OK] を選ぶ
 - [OK] を選んで〈SET〉を押すと、下記のメッセージ画面が表示されます。なお、「*****」は、接続しようとしているカメラのMACアドレス下6桁です。



パソコン側の操作



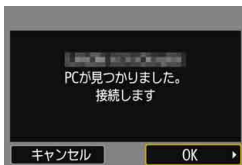
- 2 パソコンでEOS Utilityを起動する
- 3 EOS Utilityの[Wi-Fi/LAN接続ペアリング]をクリックする
 - ファイアウォールに関するメッセージが表示されたときは、[はい]を選びます。



4 パソコンで [接続] をクリックする

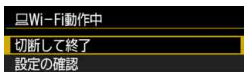
- 接続するカメラを選択して、[接続] をクリックします。
- 複数のカメラが表示される場合は、カメラの液晶モニターに表示されたMACアドレスで接続するカメラを特定します。
- MACアドレスは、[情報表示] 画面 (p.142) でも確認できます。

カメラ側の操作-2



5 カメラを接続する

- 手順4で [接続] 操作をしたパソコンが見つかりると、左の画面が表示されます。
- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、[Wi-Fi動作中] 画面が表示されます。



- 〈MENU〉ボタンを押すと、メニューに戻ります。

これでEOS Utilityとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、107ページを参照してください。

- 一度ペアリングを行った「カメラとパソコンの組み合わせ」で、設定を変えずに使い続ける場合、次回からはペアリングを行う必要はありません。

10

プリンターと Wi-Fi 接続

ここでは、カメラとプリンターをWi-Fiのアクセスポイント経由で接続する方法について説明しています。

- この章では、7章からの続きを説明しています。
- 接続できるのは、無線で使えるPictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターです。
- プリンターが、Wi-Fiのアクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 「**簡単接続**」を選んで接続するときは、6章 (p.51) を参照してください。



〈PictBridge〉〈Wi-Fi〉〈Wi-Fi〉〈Wi-Fi〉〈Wi-Fi〉モード設定時、HDR撮影設定時、マルチショットノイズ低減設定時は、プリンターに接続できません。

プリンターに接続する

この項では、7章からの続きを説明しています。



1 接続するプリンターを選ぶ

- 検出されたプリンターの一覧が表示されたら、接続するプリンターを選び、**<SET>**を押します。
- ➔ プリンターの機種により、電子音が「ピピッ」と鳴ることがあります。
- プリンターが16台以上検出されたときや、3分以上検索を続けたときは、**[再検索]**が選択できます。
- ➔ 接続が完了すると、カード内の画像が表示されます。



2 印刷する画像を選ぶ

- カメラで画像を選んで印刷します (p.112)。

これでプリンターとの接続設定は完了です。

接続したあとの操作については、111ページを参照してください。

接続できたら

ここでは、接続したあとの使い方について説明しています。
やりたいことに応じて、以下のページを参照してください。

- **スマートフォンと通信**
 - スマートフォンでカメラを操作する p.90
 - スマートフォンへ画像を送信する p.93
 - 公開する画像を設定する p.99
- **カメラ間で画像を送受信**
 - カメラへ画像を送信する p.104
- **EOS Utilityでリモート操作**
 - EOS Utilityを使う p.108
- **Wi-Fi対応プリンターで印刷**
 - 印刷する p.112
 - 印刷の設定 p.115
- **メディアプレーヤーで画像閲覧**
 - 撮影した画像をテレビに映す p.122
- **Webサービスへ画像を送信する**
 - Webサービスへ画像を送信する p.126
- **再接続と設定の追加**
 - 再接続する p.132
 - 複数の接続設定を登録するには p.135
- **接続設定の確認と操作**
 - 接続設定の確認／変更／削除 p.138
 - 無線通信の設定を初期化する p.141
 - 情報表示画面について p.142

11

スマートフォンと通信

スマートフォンと通信して、以下のことができます。

- ・ スマートフォンでカメラ内の画像を閲覧したり、閲覧した画像をスマートフォンに保存する
- ・ スマートフォンでカメラを操作して撮影したり、カメラの設定を変更する
- ・ カメラからスマートフォンに画像を送信する

スマートフォンでカメラを操作する

スマートフォンにインストールしたCamera Connectを使用して、カメラ内の画像を閲覧したり、リモート撮影などを行うことができます。

Camera Connectのメイン画面



Camera Connectでは、主に下記の操作を行うことができます。操作方法は、Camera Connectの画面に触れながら覚えてください。

[カメラ内の画像一覧]

- カメラ内の画像を閲覧することができます。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存することができます。
- カメラ内の画像に対し、削除などの操作を行うことができます。

[リモート撮影]

- カメラのライブビュー映像を、スマートフォンで見ることができます。
- リモート操作で撮影することができます。

[カメラ設定]

- カメラの設定を変更することができます。

⚙️ (設定ボタン)

- Camera Connectの各種設定を行うことができます。

接続を終了する




接続を終了するときは、下記のいずれかの操作を行ってください。



スマートフォンのCamera Connect画面で[Wi-Fi]をタッチする

カメラの[Wi-Fi動作中]画面で[切断して終了]を選ぶ

- [Wi-Fi動作中]画面が表示されていないときは、[Wi-Fi]タブ→[無線通信の設定]→[Wi-Fi機能]の順に選びます。
- [切断して終了]を選び、確認画面で[OK]を選ぶと、接続を終了します。

- リモート撮影で動画を記録中に、無線接続が切断されたときの動作は、以下ようになります。
 - ・ライブビュー撮影／動画撮影スイッチが〈〉のときは、動画撮影が継続します。
 - ・ライブビュー撮影／動画撮影スイッチが〈〉のときは、動画撮影が終了します。
 - ライブビュー撮影／動画撮影スイッチが〈〉のときに、Camera Connectの操作で動画モードにしたときは、カメラを操作して撮影することはできません。
 - スマートフォンと接続中は、以下の操作を行うことはできません。
 - 多重露出／ビデオスナップ／タイムラプス動画／
 - クリエイティブフィルター／RAW現像／トリミング／リサイズ
 - リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
 - 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、リリースのタイミングが遅れることがあります。
 - スマートフォンへの画像保存中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。また、カメラの液晶モニターが消灯することがあります。
 - MOV形式の動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。
-
- カメラの電源を〈OFF〉にしたときや、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときは、無線接続を休止します。
 - RAW画像をスマートフォンに保存するときは、JPEG画像が保存されます。
 - 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。
 - 接続中は、スマートフォンの節電機能をOFFにしておくことをおすすめします。

スマートフォンへ画像を送信する

カメラを操作してスマートフォンへ画像を送信します。送信方法には以下の3つがあります。

- (1) 画像の再生中に、NFC機能を使用して接続する (p.93)
- (2) 無線接続中に、カメラのメニューで [スマートフォンへ画像を送信] を選ぶ (p.94)
- (3) 無線接続中に、再生時のクイック設定画面から送信する (p.95)

(1) NFC機能で接続

カメラで画像を再生しているときに、NFCに対応したスマートフォンをカメラにタッチして送信します。

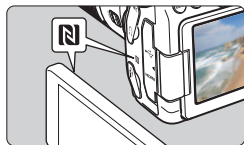
- すでに無線で接続しているときは、接続を終了してからカメラで画像を再生してください。
- あらかじめ、カメラでNFC機能が使えるように設定しておいてください (p.22)。
- スマートフォンのWi-Fi設定やNFC設定、NFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

1 カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする (p.22)

2 画像を再生する

- <▶> ボタンを押して画像を再生します。





3 カメラにスマートフォンをタッチする

- カメラとスマートフォンの **N** マーク同士が接するようにタッチします。
- カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら、スマートフォンを離してください。



4 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は96ページを参照してください。
- 手順2でインデックス表示にしているときは、複数画像の選択画面が表示されず、97ページの手順3を参照してください。

(2) 【スマートフォンへ画像を送信】を選ぶ

スマートフォンと無線接続中に、[F1] タブの【無線通信の設定】で【スマートフォンへ画像を送信】を選んで送信します。



1 カメラとスマートフォンを無線で接続する

2 【スマートフォンへ画像を送信】を選ぶ

- 【無線通信の設定】画面で【スマートフォンへ画像を送信】を選び、<SET>を押します。



3 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は96ページを参照してください。

(3) 再生時のクイック設定

スマートフォンと無線接続中に、再生時のクイック設定画面から画像を送信します。



1 カメラとスマートフォンを無線で接続する

2 画像を再生して〈Q〉ボタンを押す



3 [Q] を選ぶ



4 送信する画像を選ぶ

→ 画像を選んで送信します。送信方法は96ページを参照してください。

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。



1 送信する画像を選ぶ

- 〈〉を回して送信する画像を選び、〈〉を押します。
- 〈・〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 【この画像を送信】を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで 〈〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [この画像を送信] を選んで 〈〉を押すと、表示している画像が送信されます。
- 送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1、2を繰り返します。

複数の画像を送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。

複数画像の選択画面が表示されているときは、手順3から操作してください。



1 〈〉を押す

2 【選んで送信】を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで 〈〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。

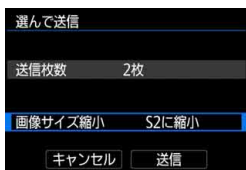


3 送信する画像を選ぶ

- $\langle \text{Q} \rangle$ を回して送信する画像を選び、 $\langle \text{✓} \rangle$ を付けます。 $\langle \text{SET} \rangle$ を押すと、 $\langle \text{✓} \rangle$ のオン/オフが交互に切り換わります。

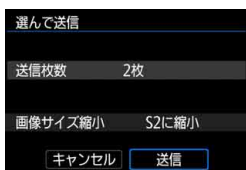


- $\langle \text{Q} \rangle$ ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、 $\langle \text{Q} \rangle$ ボタンを押します。



4 【画像サイズ縮小】を選ぶ

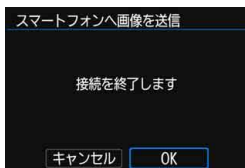
- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選び、 $\langle \text{SET} \rangle$ を押します。



5 【送信】を選ぶ

- ➔ 選んだ画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1～5を繰り返します。

画像の送信を終了する



画像の送信を終了するときは、画像の送信画面で〈MENU〉ボタンを押します。

- 画像の再生中に、NFC機能で接続したときは、接続の終了画面が表示されます。[OK] を選ぶと、接続を終了します。
- メニューやクイック設定から送信したときは、元の画面に戻ります。接続は終了しません。

- 必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』（p.23）もお読みください。
- 画像送信の操作中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 他の機器と無線接続中は、NFC機能を使用して画像を送信することができません。また、一度に複数のスマートフォンと接続することもできません。
- MOV形式の動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。

- 画像の送信中に[キャンセル]を選ぶと、送信をキャンセルすることができます。
- 一度に50ファイルまで選択できます。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能をオフにしておくことをおすすめします。
- NFC機能を使用した画像送信の設定は、カメラに保存されません。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画やS2サイズよりも小さい静止画は縮小されません。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。

公開する画像を設定する

カメラ側の操作で、スマートフォンに公開する画像を設定することができます。接続設定中、または接続を終了してから設定します。



- 1 **【Wi-Fi機能】を選ぶ**
 - 【Wi-Fi/NFC】を【使う】に設定したあとで、【Wi-Fi機能】を選びます。



- 2 **【☐】を選ぶ**



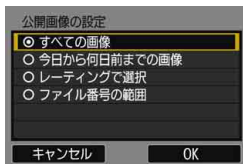
- 3 **【設定の確認と変更】を選ぶ**



- 4 **【公開画像の設定】を選ぶ**

❗ **【公開画像の設定】**で**【すべての画像】**以外を設定しているときは、リモート撮影はできません。

📶 再接続するときは、接続する前に公開画像の設定を確認してください。



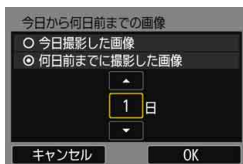
5 項目を選ぶ

- [OK] を選んで <SET> を押すと、設定画面が表示されます。

【すべての画像】

カード内のすべての画像を公開します。

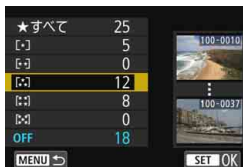
【今日から何日前までの画像】



撮影日で公開する画像を指定します。最大で9日前までの画像を指定できます。

- 項目を選び、<SET> を押します。
- [何日前までに撮影した画像] のときは、今日から何日前までに撮影した画像を公開するかを指定します。日数が <0> の状態で <▲> <▼> を押して日数を指定し、<SET> を押して確定します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、公開する画像が設定されます。

【レーティングで選択】



レーティングを付加した画像（または付加していない画像）やレーティングの種類で公開する画像を指定します。

- レーティングの種類を選んで <SET> を押すと、公開する画像が設定されます。

【ファイル番号の範囲】（範囲で指定）



始点

終点

ファイル番号順に並んだ画像の開始と終了の画像を選んで、公開する画像を指定します。

- 1 <◀><▶> を押してファイルの始点を選びます。
- 2 <SET> を押して、画像の選択画面を表示します。
<◀><▶> や <⊙> で画像を選びます。
<⊞><Q> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。
- 3 画像を選び、<SET> を押して決定します。
- 4 同様の操作で、ファイルの終点を設定します。
始点に選んだ画像よりも、あとに撮影した画像を選びます。
- 5 始点と終点の設定が終わったら [OK] を選び、<SET> を押します。

MEMO

12

カメラ間で画像を送受信

無線機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士で、画像を送受信することができます。



- 静止画はJPEG画像のみ送受信できます。
- 動画は、受信するカメラの仕様や動画のファイル形式によって、送信エラーになる場合や、送信できても再生できない場合があります（MP4形式の動画再生に対応していないカメラには、MP4形式の動画は送信できません）。

カメラへ画像を送信する

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。



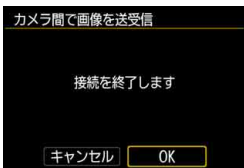
1 送信する画像を選ぶ

- <⌚> を回して送信する画像を選び、<SET> を押します。
- <Q> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 【この画像を送信】を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで <SET> を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [この画像を送信] を選んで <SET> を押すと、表示している画像が送信されます。
→ 送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1、2を繰り返します。



3 接続を終了する

- <MENU> ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[OK] を選び、<SET> を押して接続を終了します。
→ [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。

複数の画像を送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。



1 <SET> を押す

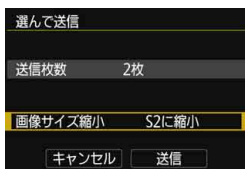
2 [選んで送信] を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで <SET> を押すと、送信する画像サイズを選択できます。



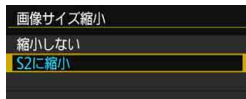
3 送信する画像を選ぶ

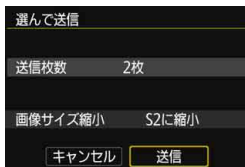
- <DISP> を回して送信する画像を選び、[✓] を付けます。<SET> を押すと、[✓] のオン/オフが交互に切り換わります。
- <Q> ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、<Q> ボタンを押します。



4 [画像サイズ縮小] を選ぶ

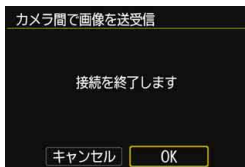
- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選び、<SET> を押します。





5 【送信】を選ぶ

- 選んだ画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1～5を繰り返します。



6 接続を終了する

- <MENU> ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[OK] を選び、<SET> を押して接続を終了します。
- [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。

- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。接続を終了して撮影などを行いたいときは、<MENU> ボタンを押して、表示される画面で接続を終了してください。なお、画像の送受信中に接続を終了するときには、カメラで [キャンセル] を選んだあと、接続を終了してください。
- 送信する枚数が多いときやファイルサイズ（合計容量）が大きいときは、電池の残量にご注意ください。
- 送信するカメラの仕様によっては、動画を送信するときにファイルの変換を行います。そのため、通常よりも送受信に時間がかかることがあります。
- RAW画像は送信できません。

- 一度に50ファイルまで選択できます。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画やS2サイズよりも小さい静止画は縮小されません。
- [S2に縮小] が有効になるのは、本機と同じ機種のカメラで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された静止画は、サイズを縮小せずに送信されます。
- 画像の送受信中に [キャンセル] を選ぶと、送受信をキャンセルすることができます。送信側のカメラで [キャンセル] を選ぶと、画像の選択画面に戻ります。受信側のカメラで [キャンセル] を選ぶと、接続を終了します。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。

13

EOS Utility で リモート操作

EOS Utilityで行うリモート操作を、無線で行うことができます。インターフェースケーブルの代わりに無線通信を利用する仕組みなので、リモート撮影だけでなく、さまざまなカメラ操作が可能です。

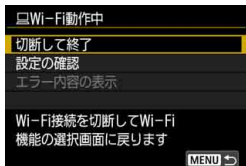
EOS Utilityを使う

EOS Utilityの操作方法については、EOS Utility使用説明書を参照してください。リモート撮影だけでなく、さまざまなカメラ操作が可能です。

EOS Utility使用説明書の入手方法は、カメラ使用説明書でご確認ください。



接続を終了する



〔Wi-Fi動作中〕画面で〔切断して終了〕を選ぶ

- 〔Wi-Fi動作中〕画面が表示されていないときは、〔1〕タブ→〔無線通信の設定〕→〔Wi-Fi機能〕の順に選びます。
- 〔切断して終了〕を選び、確認画面で〔OK〕を選ぶと、接続を終了します。



- リモート撮影で動画を記録中に、無線接続が切断されたときの動作は、以下のようになります。
 - ・ ライブビュー撮影／動画撮影スイッチが〈〉のときは、動画撮影が継続します。
 - ・ ライブビュー撮影／動画撮影スイッチが〈〉のときは、動画撮影が終了します。
- ライブビュー撮影／動画撮影スイッチが〈〉のときに、EOS Utilityの操作で動画モードにしたときは、カメラを操作して撮影することはできません。
- EOS Utilityと接続中は、以下の操作を行うことはできません。
 - 多重露出／ビデオスナップ／タイムラプス動画／
 - クリエイティブフィルター／RAW現像／トリミング／リサイズ
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、リリースのタイミングが遅れることがあります。
- リモートライブビュー撮影では、インターフェースケーブルでの接続時よりも通信速度が遅くなるため、動きのある被写体を滑らかに表示することはできません。



カメラの電源を〈OFF〉にしたときや、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときは、無線接続を休止します。

MEMO

14

Wi-Fi 対応プリンターで印刷

無線で使えるPictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターと無線で接続して、印刷することができます。

印刷する

1枚ずつ印刷する場合

画像を選んで1枚ずつ印刷します。



1 印刷する画像を選ぶ

- 〈〉を回して印刷する画像を選び、〈〉を押します。
- 〈Q〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



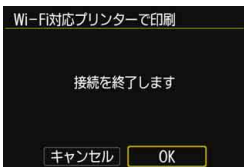
2 【この画像を印刷】を選ぶ

→ 印刷設定画面が表示されます。



3 印刷する

- 印刷の設定方法は、115 ページを参照してください。
- [印刷] を選ぶと印刷が始まります。
- 印刷が終了すると、手順1の画面に戻ります。続けて印刷するときには、手順1～3を繰り返します。



4 接続を終了する

- 〈MENU〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[OK] を選び、〈〉を押して接続を終了します。
- [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。

指定して印刷する場合

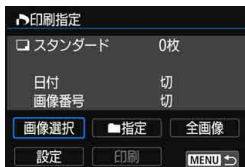
印刷内容を指定して印刷します。



1 <SET> を押す

2 [印刷指定] を選ぶ

→ [印刷指定] 画面が表示されます。



3 印刷内容を設定する

- 設定方法は、カメラ使用説明書の『画像を印刷指定する/DPOF』を参照してください。
- 接続前に印刷指定をしているときは、手順4に進んでください。



4 [印刷] を選ぶ

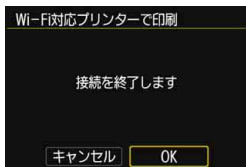
- [印刷] は、画像が選択され、印刷できる状態になっていないと選択できません。

5 [用紙設定] の内容を設定する (p.115)

- 印刷効果 (p.117) は必要に応じて設定します。

6 [OK] を選ぶ

- 印刷が終了すると、手順3の画面に戻ります。



7 接続を終了する

- 〈MENU〉ボタンを押して、手順1の画面に戻ります。
- もう一度〈MENU〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[OK]を選び、〈SET〉を押して接続を終了します。
- ➔ [Wi-Fi機能]画面に戻ります。

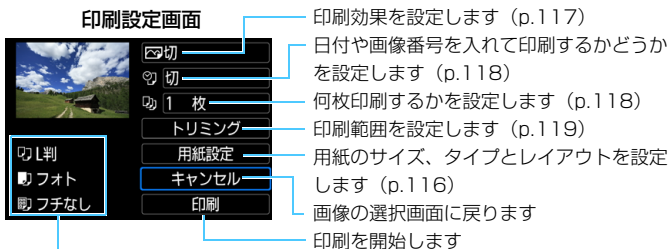
- ❗ ● プリンターと接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 動画は印刷できません。
- 印刷するときは、必ず用紙サイズの設定を行ってください。
- プリンターの機種により、画像番号が印刷できないことがあります。
- [フチあり]にすると、プリンターの機種により、日付がフチにかかることがあります。
- 日付の背景が明るいときや、日付がフチにかかるときは、プリンターの機種により、日付が薄く印刷されることがあります。
- RAW画像は[印刷指定]を選んで印刷することはできません。印刷するときは、[この画像を印刷]を選んで印刷してください。

- 📄 ● カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
- 印刷する画像のファイルサイズや記録画質により、[印刷]を選んでから実際に印刷が始まるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- 印刷を途中で中止するときは、[中止]が表示されている間に〈SET〉を押して[OK]を選びます。
- [印刷指定]で印刷するときに、途中で印刷を中止してから残りの画像を印刷するときは、[再開]を選びます。ただし、次のときは印刷の再開はできません。
 - ・ 再開する前に印刷指定の内容を変更したり、指定した画像を削除したとき
 - ・ インデックス設定時、再開する前に用紙設定を変更したとき
 - ・ 印刷を中断したときに、カードの空き容量が少なかったとき
- 印刷中に問題が発生したときは、120ページを参照してください。

印刷の設定

印刷時の設定を必要に応じて行います。

使用するプリンターによって表示される内容や、設定できる内容が異なります。また、設定そのものがないことがあります。詳しくは、プリンターの使用説明書を参照してください。



設定されている用紙のサイズ、タイプ、レイアウトの情報が表示されます

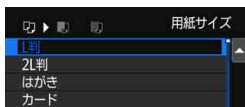
* プリンターの機種により、日付／画像番号印刷やトリミングなど、一部の設定項目が選択できないことがあります。

用紙設定



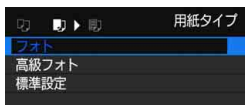
- [用紙設定] を選び <SET> を押します。
- ➔ 用紙設定画面が表示されます。

用紙サイズの設定



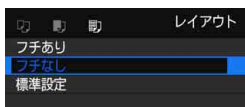
- プリンターにセットされている用紙のサイズを選び、〈SET〉を押します。
- ➔ 用紙タイプの設定画面が表示されます。

用紙タイプの設定



- プリンターにセットされている用紙のタイプを選び、〈SET〉を押します。
- ➔ レイアウトの設定画面が表示されます。

レイアウトの設定



- 印刷レイアウトを選び 〈SET〉を押します。
- ➔ 印刷設定画面に戻ります。

フチあり	用紙の周りに余白を付けて印刷します。
フチなし	余白なしで用紙いっぱいに印刷します。「フチなし」印刷できないプリンターでは、「フチあり」で印刷されます。
xx面配置	用紙1枚に画像を小さく、2/4/8/9/16/20画面印刷します。
標準設定	プリンターの機種や設定により、印刷レイアウトが異なります。

ⓘ 用紙の縦横比と、画像のアスペクト比が異なる条件でフチなし印刷を行うと、大きくトリミングされることがあります。また、トリミングされる分、印刷に使用する画素数が少なくなるため、解像度が低い写真になることがあります。

印刷効果（イメージオプティマイズ）の設定

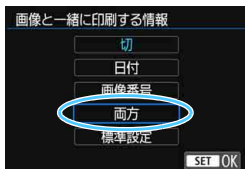


- 表示される内容は、プリンターの機種により異なります。
- 項目を選び〈SET〉を押します。
- 印刷効果を選び〈SET〉を押します。

項目	印刷内容
☑ 入	プリンターの標準色で印刷されます。画像のExif情報を活用して、自動的に補正が行われます。
☑ 切	自動補正は行われません。
☑ 赤目1	ストロボ撮影で被写体の目が赤くなった画像で効果的です。目の赤みが緩和されて印刷されます。
☑ 標準設定	プリンターの機種により、印刷内容が異なります。プリンターの使用説明書を参照してください。

ISO感度「H」で撮影した画像の撮影情報を印刷すると、ISO感度が適切な値で印刷されないことがあります。

日付／画像番号印刷の設定




- [🔍] を選び <SET> を押します。
- 印刷内容を選び <SET> を押します。

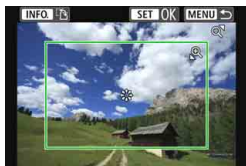
印刷枚数を設定する



- [🔍] を選び <SET> を押します。
- 印刷枚数を選び <SET> を押します。

 印刷効果などの選択肢にある[標準設定]は、プリンターメーカーが独自に設定する印刷内容のことです。[標準設定]の内容は、プリンターの使用説明書を参照してください。

トリミング（印刷範囲）の設定について



画像を部分的に拡大したり、構図を変えたような感じで印刷することができます。

トリミングの設定は、印刷する直前に行ってください。トリミングを行ったあとで印刷設定の内容を変更すると、トリミングの再設定が必要になることがあります。

1 印刷設定画面で【トリミング】を選ぶ

2 トリミング枠の大きさ、位置、縦横を設定する

- 枠で囲まれた範囲が印刷されます。枠の形状（縦横比）は、[用紙設定]の設定で変わります。

枠の大きさを変える

〈Q〉〈Q〉ボタンを押すと、枠の大きさが変わります。枠を小さくするほど拡大して印刷されます。

枠を移動する

〈▲〉〈▼〉または〈◀〉〈▶〉を押すと、枠が上下左右に移動します。好みの構図になるように枠を移動します。

枠の縦/横を切り換える

〈INFO〉ボタンを押すと、枠が縦長、横長に変わります。横位置で撮影した画像を、縦位置で撮影したように印刷することもできます。

3 〈SET〉を押してトリミングを終了する

- ➔ 印刷設定画面に戻ります。
- 印刷設定画面の左上で印刷範囲を確認することができます。



- プリンターの機種により、枠のとおりには印刷されないことがあります。
- 枠を小さくするほど印刷の画質が粗くなります。
- トリミングは、カメラの液晶モニターを見ながら行ってください。



プリンターエラー発生時の操作について

プリンターに関するエラー（インク切れ、用紙切れなど）を解決したあと、**〔続行〕**を選んででも印刷が再開されないときは、プリンター側を操作して印刷を再開してください。印刷の再開方法については、プリンターの使用説明書を参照してください。

エラーメッセージについて

印刷中に問題が発生したときは、カメラの液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。〈**SET**〉を押して印刷を中止し、問題を解決してから再度印刷してください。プリンターの問題解決方法については、プリンターの使用説明書を参照してください。

用紙エラー

用紙が正しくセットされているかどうか確認してください。

インクエラー

インク残量や、インク吸収体の状態を確認してください。

ハードウェアエラー

用紙、インク以外の問題が発生していないか確認してください。

ファイルエラー

選択した画像は印刷できません。別のカメラで撮影した画像や、パソコンに取り込んで加工した画像は、印刷できないことがあります。

15

メディアプレーヤーで画像閲覧

カメラにセットされたカード内の画像を、Wi-Fiのアクセスポイントを経由してテレビで閲覧することができます。

この機能を利用するには、DLNA*対応のテレビやゲーム機、スマートフォンなどのメディアプレーヤーが必要です。以降の説明では、メディアプレーヤーと総称しています。

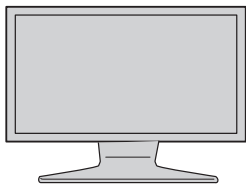
* Digital Living Network Allianceの略

DLNA対応のテレビなどが、アクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。

撮影した画像をテレビに映す

メディアプレーヤーを操作して、カメラにセットされたカード内の画像をテレビに映します。なお、RAW画像と動画は映すことができません。

閲覧するときの操作は、すべてメディアプレーヤーで行います。詳しくは、メディアプレーヤーの使用説明書を参照してください。




1 テレビにメディアプレーヤーの設定画面を表示する

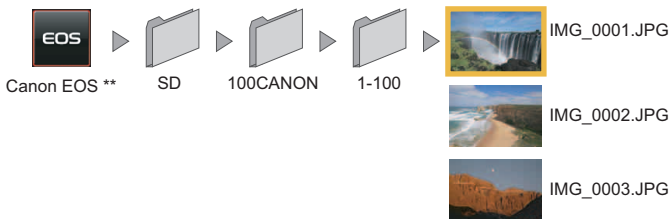
- メディアプレーヤー機能を使用して、テレビに  **Canon EOS **** (メディアプレーヤー) アイコンを表示します。
- メディアプレーヤーによっては、別のアイコンが表示されることがあります。その場合は、「Canon EOS **」と表示されているアイコンを探してください。



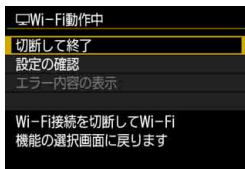
(「EOS**」はカメラ名)

2 < Canon EOS ** > アイコンを選ぶ

- <  **Canon EOS **** > アイコンを選ぶとカードが表示され、さらに選んでいくと、フォルダと画像が選択できます。
- 画像を選んでテレビに大きく表示することができます。詳しくは、メディアプレーヤーの使用説明書を参照してください。





接続を終了する



1 【Wi-Fi動作中】画面で【切断して終了】を選ぶ

- 【Wi-Fi動作中】画面が表示されていないときは、[📶1] タブ→ [無線通信の設定] → [Wi-Fi機能] の順に選びます。
- 【切断して終了】を選び、確認画面で [OK] を選ぶと、接続を終了します。

 メディアプレーヤーと接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。

- 
- カメラの電源を〈OFF〉にしたときや、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときも、接続を終了します。
 - テレビに表示される画像情報と内容は、メディアプレーヤーによって異なります。また、メディアプレーヤーによっては、画像情報が表示されない場合や、縦位置表示が正常にできない場合があります。
 - 「1-100」などと表示されているアイコンは、選んだフォルダ (***)CANON) に入っている画像を、ファイル番号別に分けたものです。
 - 画像に表示される年月日は、画像に付加されている情報を元に表示しています。
 - 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

MEMO

16

Web サービスへ 画像を送信する

いろいろなWebサービスをカメラに登録して、カメラ内の画像を送信することができます。

Webサービスへ画像を送信する

撮影した画像を家族や友人と共有できるように、登録したWebサービスへカメラ内の画像を送信したり、オンラインアルバムのリンク先を送信することができます。

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。



1 送信する画像を選ぶ

- 〈〉を回して送信する画像を選び、〈SET〉を押します。
- 〈・Q〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 [この画像を送信] を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで 〈〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [この画像を送信] を選んで 〈〉を押すと、表示している画像が送信されます。
- 送信の完了画面で [OK] を選ぶと、接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。



- [利用規約の確認] 画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、[同意する]を選びます。
- <▲> <▼> を押すと、画面をスクロールできます。

複数の画像を送信する場合

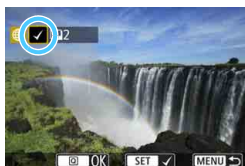
複数の画像を選んで一度に送信します。



1 <SET> を押す

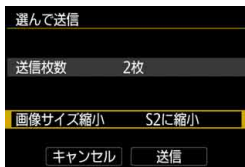
2 [選んで送信] を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで <SET> を押すと、送信する画像サイズを選択できます。



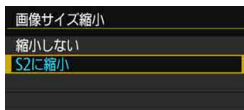
3 送信する画像を選ぶ

- <⊙> を回して送信する画像を選び、[✓] を付けます。<SET> を押すと、[✓] のオン/オフが交互に切り換わります。
- <🔍> ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、<Q> ボタンを押します。



4 【画像サイズ縮小】を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 送信先がYouTubeのときは、【画像サイズ縮小】は表示されません。
- 表示される画面で画像サイズを選び、〈SET〉を押します。



5 【送信】を選ぶ

- 選んだ画像が送信されます。
- 送信の完了画面で【OK】を選ぶと、接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。
- 【利用規約の確認】画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、【同意する】を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。





- Web サービスに接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- RAW画像は送信できません。
- CANON iIMAGE GATEWAY以外のWebサービスへ画像を送信した場合、そのWebサービスへ送信できていないのに、送信エラーが表示されないことがあります。このような場合の送信エラーは、CANON iIMAGE GATEWAYのサイトで確認できますので、エラーの内容をご確認の上、再度送信してください。



- Webサービスによっては送信できる画像の数や動画の時間が制限されます。
- 一度に50ファイルまで選択できます。なお、YouTubeに送信するときは、一度に10ファイルまで選択できます。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画やS2サイズよりも小さい静止画は縮小されません。
- [S2に縮小] が有効になるのは、本機と同じ機種のカメラで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された静止画は、サイズを縮小せずに送信します。
- パソコンなどからCANON iIMAGE GATEWAYにアクセスすると、画像を送信したWebサービスの送信履歴が確認できます。
- 画像を送信しないで接続を終了するときは、手順1の画面で〈MENU〉ボタンを押します。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。

17

再接続と設定の追加

ここでは、接続設定を行った機器と再接続する方法や、複数の接続設定を登録する方法について説明しています。

再接続する

接続設定を登録したWi-Fi機能に再度接続します。



1 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- 【Wi-Fi/NFC】を【使う】に設定したあとで、【Wi-Fi機能】を選びます。



2 接続するWi-Fi機能を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<SET> を押します。
- [地球儀] を選んだときはWebサービスの選択画面が表示されます。また、選んだWebサービスによっては、[送信先] 画面が表示されます。接続するWebサービスと送信先を選びます。



3 【接続】を選ぶ

- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。
- 確認画面で [OK] を選びます。

4 接続先の機器を操作する

📱 スマートフォンの場合

- スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、Camera Connectを起動してください。
- スマートフォンの接続先が変更されているときは、カメラ、またはカメラと同じアクセスポイントに接続するように設定し直してください。

📷 カメラ同士を接続する場合

- 接続先のカメラでも再接続の操作を行ってください。
- 設定の名称は、初期設定では接続先カメラのニックネームが表示されます。

💻 EOS Utilityの場合

- パソコンでEOS Utilityを起動してください
- パソコンの接続先が変更されているときは、カメラ、またはカメラと同じアクセスポイントに接続するように設定し直してください。

🖨️ プリンターの場合

- プリンターの接続先が変更されているときは、カメラ、またはカメラと同じアクセスポイントに接続するように設定し直してください。

🌐 Webサービス / 🖥️ メディアプレーヤーの場合

- 再接続の操作は完了です。



- 再接続時に、接続先のSSIDが分からないときは、手順3の画面で**【設定の確認と変更】** → **【設定の確認】**の順に選ぶと確認することができます (p.139)。
- NFC接続のときや**【簡単接続】**を選んで接続するときのSSIDは、末尾に「_CanonOA」と表示されます。
- **【📷】**を選んで再接続するとき、接続先のカメラがWi-Fi設定初期化(p.141)や設定の削除 (p.140) を行っていると、再接続できなくなります。**【設定の確認と変更】**を選び、設定内容を変更してください (p.138)。

クイック設定から再接続する

接続先の設定が完了しているときは、クイック設定からWi-Fi機能に再接続することができます。クイック設定から再接続できる機能は、**[Q]**（スマートフォンと通信）／**[P]**（EOS Utilityでリモート操作）の2項目です。モードダイヤルを応用撮影ゾーンにしてから操作してください。

1 <Q> ボタンを押す

- クイック設定画面が表示されます。



2 [(Wi-Fi機能)] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] が [使わない] に設定されていると、選択できません。



3 接続する項目を選ぶ

- 接続先が設定されていない項目は、灰色で表示されます。



4 [接続] を選ぶ

- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

無線接続中に、クイック設定画面で [(Wi-Fi)] を選ぶと、接続の終了画面が表示されます。[OK] を選んで <SET> を押し、接続を終了してから再接続してください。

複数の接続設定を登録するには

各Wi-Fi機能ごとに、接続設定を3つまで登録することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 接続するWi-Fi機能を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<Ⓔ> を押します。
- <🌐> を選んだときはWebサービスの選択画面が表示されます。また、選んだWebサービスによっては、[送信先] 画面が表示されます。接続するWebサービスと送信先を選びます。



3 [設定の選択] を選ぶ



4 [SET* (未設定)] を選ぶ

- ➔ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。



- スマートフォンと接続する場合は、NFC 機能で接続した設定以外に、3つまで登録することができます。
- 設定を削除するときは、140ページを参照してください。

18

接続設定の確認と操作

ここでは接続設定の確認や変更、設定の削除、無線機能の初期化などについて説明しています。

接続設定の確認／変更／削除

カメラに保存されている接続設定の確認や変更、削除を行います。設定の変更と削除は、接続を終了してから操作します。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



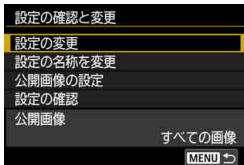
2 設定を確認する項目を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<SET> を押します。
- 設定が保存されていない項目を選んだときは、接続の設定画面が表示されません。
- [地球儀] を選んだ場合は、Webサービスの選択画面が表示されます。また、選んだWebサービスによっては、[送信先] 画面が表示されます。どのWebサービスを選んでも、表示される設定内容は同じです。



3 [設定の確認と変更] を選ぶ

- [設定の選択] で接続先を選んでから [設定の確認と変更] を選び、<SET> を押します。



4 設定の確認や変更を行う

- 項目を選んで〈SET〉を押し、表示される画面で設定の確認や変更を行います。

【設定の変更】

設定内容を変更します。[設定の変更] を選ぶと、接続設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、もう一度接続設定を行ってください。

【設定の名称を変更】

設定の名称を変更します。[設定の名称を変更] を選び、仮想キーボード (p.16) で設定の名称を入力します。

【公開画像の設定】 (p.99)

[□] (スマートフォンと通信) を選んだときに表示されます。設定した内容が画面の下側に表示されます。

【設定の確認】

設定内容を確認します。[設定の確認] を選ぶと、設定内容が表示されます。

設定を削除する

138ページの手順3で「設定の削除」を選ばると、カメラに保存されている接続設定を削除することができます。



1 「設定の削除」を選ぶ



2 削除する設定を選ぶ

- 確認画面で「OK」を選ぶと設定が削除されます。

接続中の場合



無線接続中に「Wi-Fi動作中」画面が表示されているときは、「設定の確認」を選ぶと設定の内容を確認することができます。

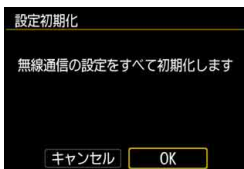
無線通信の設定を初期化する

無線通信の設定をすべて削除します。カメラを貸与したり譲渡したときに、無線通信の設定が流出することを防ぐことができます。



1 [設定初期化] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[設定初期化] を選び、**<SET>** を押します。



2 [OK] を選ぶ

- [無線通信の設定] が初期化され、メニュー画面に戻ります。



【4: カメラ設定初期化】を行っても、[Wi-Fi機能] の設定は初期化されません。

情報表示画面について

〔情報表示〕画面では、エラーの内容とMACアドレスを確認することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 <INFO.> ボタンを押す

- [情報表示] 画面が表示されます。



- エラーが発生しているときに〈SET〉を押すと、エラーの内容が表示されます。
- カメラのMACアドレスはこの画面で確認できます。

資料

MEMO

19

トラブルシューティング


エラー表示の対応

接続エラーが発生したときは、下記のいずれかの方法でエラー内容を表示してください。その後、この章の対応例を参考にしてエラーの原因を取り除いてください。

- [情報表示] 画面で〈**SET**〉を押す (p.142)。
- [Wi-Fi動作中] 画面で [エラー内容の表示] を選んで 〈**SET**〉を押す。

下記のエラー番号のページをクリックすると該当ページにジャンプします。

11 (p.147)	12 (p.147)			
21 (p.148)	22 (p.149)	23 (p.150)		
61 (p.151)	63 (p.152)	64 (p.152)	65 (p.153)	66 (p.153)
67 (p.153)	68 (p.154)	69 (p.154)		
91 (p.154)				
101 (p.154)	102 (p.155)	103 (p.155)	104 (p.155)	105 (p.156)
106 (p.156)	107 (p.156)	108 (p.156)	109 (p.156)	
121 (p.156)	122 (p.157)	123 (p.157)	124 (p.157)	125 (p.157)
126 (p.157)	127 (p.158)			
141 (p.158)	142 (p.158)			

 エラーが発生したときは、[Wi-Fi機能] 画面の右上に [Err**] と表示されます。カメラの電源を〈**OFF**〉にすると表示されなくなります。

11：接続先が見つかりません

- [□] の場合、Camera Connectは起動していますか？
 - ➔ Camera Connectから接続操作を行ってください (p.34、78)。
- [凸] の場合、プリンターの電源は入っていますか？
 - ➔ プリンターの電源を入れてください。
- [罫] の場合、EOS Utilityは起動していますか？
 - ➔ EOS Utilityを起動して、再度接続操作を行ってください (p.47、82)。
- カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？
 - ➔ 暗号化の認証方式が [オープン] の設定で、暗号キーを間違えるとこのエラーになります。
大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください (p.73)。

12：接続先が見つかりません

- 接続先の機器とアクセスポイントの電源は入っていますか？
 - ➔ 接続先の機器とアクセスポイントの電源を入れて、しばらくお待ちください。それでも接続できないときは、再度接続操作を行ってください。

21 : DHCP サーバーからアドレスが割り当てられていません

カメラの確認内容

- **カメラの設定がIPアドレス [自動設定] になっています。この設定で間違いありませんか？**
 - ➔ DHCPサーバーを使用していない場合は、カメラをIPアドレス [手動設定] にして設定を行ってください (p.166)。

DHCPサーバーの確認内容

- **DHCPサーバーの電源は入っていますか？**
 - ➔ DHCPサーバーの電源を入れてください。
- **DHCPサーバーから割り当てられるアドレスに余裕はありますか？**
 - ➔ DHCPサーバーが割り振るアドレスを増やしてください。
 - ➔ DHCPサーバーからアドレスが割り振られている端末を、ネットワークから外して減らしてください。
- **DHCPサーバーは正常に機能していますか？**
 - ➔ DHCPサーバーの設定を確認して、DHCPサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
 - ➔ ネットワーク管理者がいるときは、DHCPサーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

22：DNS サーバーから応答がありません

カメラの確認内容

- カメラに設定しているDNSサーバーのIPアドレスは合っていますか？
 - ➔ IPアドレス [手動設定] にして、使用するDNSサーバーと同じIPアドレスをカメラに設定してください (p.162、166)。

DNSサーバーの確認内容

- DNSサーバーの電源は入っていますか？
 - ➔ DNSサーバーの電源を入れてください。
- DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定していますか？
 - ➔ DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定してください。
- DNSサーバーは正常に機能していますか？
 - ➔ DNSサーバーの設定を確認して、DNSサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
 - ➔ ネットワーク管理者がいるときは、DNSサーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

ネットワーク全体の確認内容

- 接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？
 - ➔ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をカメラに設定してください (p.162、166)。
 - ➔ カメラを含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

23： ネットワーク上に同じ IP アドレスの機器が存在します

カメラの確認内容

- **カメラと同じネットワークに接続している機器が、カメラと同じ IP アドレスを使用していませんか？**
 - ➔ カメラの IP アドレスを変更して、同じネットワークに接続している機器と IP アドレスが重複しないようにしてください。または、IP アドレスが重複している他の機器の IP アドレスを変更してください。
 - ➔ DHCP サーバーを使用するネットワーク環境で、カメラが IP アドレス [手動設定] の設定になっているときは、IP アドレス [自動設定] の設定にしてください (p.74)。



エラー 20 番台の対応について

エラー 21～23 が表示された場合は、下記の確認も行ってください。

カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？

- ➔ 暗号化の認証方式が [オープン] の設定で、暗号キーを間違えるとこのエラーになります。大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください (p.73)。

61： 同じ SSID の無線 LAN ネットワークが見つかりません

- アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？
- ➔ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動してください (p.160)。

カメラの確認内容

- カメラにアクセスポイントと同じSSIDを設定していますか？
- ➔ アクセスポイントのSSIDを確認して、同じSSIDをカメラに設定してください (p.72)。

アクセスポイントの確認内容

- アクセスポイントの電源は入っていますか？
- ➔ アクセスポイントの電源を入れてください。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- ➔ 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [情報表示] 画面 (p.142) で確認できます。

63：無線 LAN の認証に失敗しました

- カメラとアクセスポイントで、同じ認証方式を設定していますか？
- カメラで設定できる認証方式は、[オープン]、[共有キー]、[WPA/WPA2-PSK] です (p.62)。
- カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？
- 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください (p.73)。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [情報表示] 画面 (p.142) で確認できます。

64：無線 LAN 端末に接続できません

- カメラとアクセスポイントで、同じ暗号化方式を設定していますか？
- カメラで設定できる暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです (p.62)。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [情報表示] 画面 (p.142) で確認できます。

65：無線 LAN の接続が切れました

- アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？
- ➔ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動させてください (p.160)。
- 何らかの理由で、無線接続が切れ、再接続できない状態になっています。
- ➔ アクセスポイントにほかの機器からのアクセスが集中している場合や、電子レンジなどが近くで使用されている場合 (IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz帯))、雨天や高湿度などの影響が考えられます (p.160)。

66：無線 LAN の暗号キーが違います

- カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？
- ➔ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください (p.73)。

67：無線 LAN の暗号方式が違います

- カメラとアクセスポイントで、同じ暗号化方式を設定していますか？
- ➔ カメラで設定できる暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです (p.62)。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラの MACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- ➔ 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [情報表示] 画面 (p.142) で確認できます。

68：無線 LAN 端末に接続できませんでした。始めからやり直してください。

- アクセスポイントのWPS (Wi-Fi Protected Setup) ボタンは、アクセスポイントで指示されている時間押しつづけましたか？
→ WPSボタンをアクセスポイントの使用説明書で指示されている時間押しつづけてください。
- アクセスポイントのすぐ近くで接続操作をしていますか？
→ 両方の機器にすぐ手が届く距離で接続操作を行ってください。

69：複数の無線 LAN 端末を検出したため、接続できませんでした。始めからやり直してください。

- ほかのアクセスポイントがWPS (Wi-Fi Protected Setup) のPBC方式 (プッシュボタン接続方式) で接続操作を行っています。
→ しばらく待ってから接続操作を行うか、PIN 方式 (ピンコード接続方式) で接続操作を行ってください (p.67)。

91：その他のエラー

- エラー 11～69以外の異常が発生しました。
→ カメラの電源スイッチを入れ直してください。

101：接続に失敗しました

- 接続するカメラ側でもカメラ間の接続操作を行っていますか？
→ 接続するカメラ側でもカメラ間の接続操作を行ってください。
→ 接続設定を登録したカメラ同士でも、接続を終了したあと再接続するときには、両方のカメラで再接続の操作を行ってください。
- 複数のカメラが接続しようとしていませんか？
→ 一度に接続できるカメラは1台だけです。近くで接続操作を行っているカメラが無いか確認し、再度接続操作を行ってください。

102：送信に失敗しました

- 受信側カメラのカード残量が不足していませんか？
➔ 受信側カメラのカードを確認し、カードを交換するか、十分な容量を確保してから再度送信してください。
- 受信側カメラのカードがロックされていませんか？
➔ 受信側カメラのカードを確認し、ロックを解除してから再度送信してください。
- 受信側カメラのフォルダー番号が999で、画像番号が9999になっていませんか？
➔ フォルダーやファイル名を自動生成できません。受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。
- カードは正常に動作していますか？
➔ 受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。
- 受信側のカメラは、MP4形式の動画再生に対応していますか？
➔ 受信側のカメラがMP4形式の動画再生に対応していないときは、MP4形式の動画を送信できません。

103：受信に失敗しました

- 受信側カメラはデータを受信できる状態ですか？
➔ 受信側カメラのバッテリーや通信状態を確認し、再度送信してください。

104：受信に失敗しました。カードがいっぱいです

- 受信側カメラのカード残量が不足していませんか？
➔ 受信側カメラのカードを確認し、カードを交換するか、十分な容量を確保してから再度送信してください。

105：受信に失敗しました。カードのスイッチが書き込み禁止位置になっています

- 受信側カメラのカードがロックされていませんか？
→ 受信側カメラのカードを確認し、ロックを解除してから再度送信してください。

106：受信に失敗しました。フォルダと画像番号がいっぱいです

- 受信側カメラのフォルダ番号が999で、画像番号が9999になっていませんか？
→ フォルダやファイル名を自動生成できません。受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

107：受信に失敗しました。カードにアクセスできません

- カードは正常に動作していますか？
→ 受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

108：接続が切断されました

- 接続先のカメラが接続を終了していませんか？
→ 通信状態を確認し、カメラ間の接続をやり直してください。

109：エラーが発生しました

- カメラ間の接続中に、エラー 101～108以外の異常が発生しました。
→ カメラ間の接続をやり直してください。

121：サーバーの空き容量が不足しています

- 送信先Webサーバーの空き容量が不足しています。
→ Webサーバー内の不要な画像を削除し、Webサーバーの空き容量を確認してから再度送信してください。

122: パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで Web サービスの設定をし直してください

- Webサービスの設定に失敗した可能性があります。
- ➔ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定 (p.59) をやり直してください。

123: Web サービスにログインできません。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

- カメラの登録情報やカメラに登録したWebサービスが、CANON iMAGE GATEWAY上で削除されていませんか？
- ➔ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定 (p.59) をやり直してください。

124: SSL 証明書が無効です。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

- ルート証明書が期限切れであるか、ルート証明書が不正です。
- ➔ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定 (p.59) をやり直してください。
- ➔ カメラの時刻設定が、実際の時刻から大きくずれているとこのエラーが表示されることがあります。カメラの時刻が正しく設定されているか確認してください。

125: ネットワークの設定を確認してください

- ネットワークが接続されていますか？
- ➔ ネットワークの接続状態を確認してください。

126: サーバーと接続できませんでした

- CANON iMAGE GATEWAYがメンテナンス中か、一時的に負荷が集中しています。
- ➔ しばらくしてからWebサービスの接続をやり直してください。

127： エラーが発生しました

- Webサービスの接続中に、エラー 121～126以外の異常が発生しました。
- Webサービスの接続をやり直してください。

141： プリンターは処理中です。もう一度接続して下さい

- プリンターが印刷中ではありませんか？
- 印刷が終わってから接続をやり直してください。
- プリンターにほかのカメラが接続していませんか？
- ほかのカメラの接続を終了してから、接続をやり直してください。

142： プリンター情報の取得に失敗しました。もう一度接続してください

- プリンターの電源は入っていますか？
- プリンターの電源を入れてから、接続をやり直してください。

故障かな？と思ったら

「カメラが故障したのかな？」と思ったら、下記の例を参考にしてカメラをチェックしてください。なお、チェックしても状態が改善しないときは、別紙の修理お問合せ専用窓口にご相談ください。

インターフェースケーブルで接続した機器が使えない

- 無線LAN接続中は、カメラとコネクタステーション、パソコン、GPSレシーバーなどを、ケーブルで接続して使用することはできません。無線LAN接続を終了してからケーブルで接続してください。

【無線通信の設定】が選択できない

- インターフェースケーブルでカメラとコネクタステーション、パソコン、GPSレシーバーなどを接続しているときは、**【📶：無線通信の設定】**を選択できません。ケーブルを取り外してから設定してください。

撮影や再生などの操作ができない

- 無線LAN接続中は、撮影や再生などの操作ができないことがあります。接続を終了してから操作を行ってください。

スマートフォンに再接続できない

- 同じカメラとスマートフォンの組み合わせでも、設定を変更したり、異なる設定を選んでいるときは、同じSSIDを選んでも再接続できなくなることがあります。そのときは、スマートフォンのWi-Fi設定で、カメラとの接続設定を削除してから、接続設定をやり直してください。
- 接続設定をやり直すときに、Camera Connectを起動したままにしていると、接続できないことがあります。そのときは、Camera Connectを再起動してください。

無線機能での注意事項

無線機能使用時に「通信速度が遅くなる」、「接続が途切れる」などの現象が起きたときは、下記の例を参考にして対応してみてください。

アクセスポイント、またはアンテナの設置場所について

- 室内で使用する場合、カメラを使用している部屋に設置してください。
- カメラよりも高い場所に設置してください。
- カメラとの間に、人や遮蔽物が入らない場所に設置してください。
- カメラにできるだけ近付けて設置してください。特に、雨天屋外で使用すると、電波が雨に吸収されて接続が途切れる場合があります。

近くにある電子機器について

下記の電子機器の影響で無線LANの通信速度が遅くなるときは、電子機器の使用をやめるか、機器から離れた場所で通信を行ってください。

- カメラのIEEE 802.11b/g/nは、2.4GHz帯の電波を使用して無線LANの通信を行っています。そのため、同じ周波数帯を使用するBluetooth機器や電子レンジ、コードレス電話機、マイクなどを使うと無線LANの通信速度が遅くなります。
- カメラと同じ周波数帯を使用する無線機器が近くで稼動していると、無線LANの通信速度が遅くなります。

カメラを複数使うときの注意

- 1つのアクセスポイントに複数のカメラを接続するときは、カメラのIPアドレスが重複しないよう注意してください。
- 1つのアクセスポイントに複数のカメラを接続すると、通信速度が遅くなります。
- IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz帯) のアクセスポイントが複数あるときは、電波干渉を少なくするために、無線LANのチャンネルを、「1/6/11」、「2/7」、「3/8」というように4チャンネル分、間を開けてください。

セキュリティについて

セキュリティに関する設定が適切に行われていないときは、次のような問題が発生する恐れがありますので注意してください。

- 通信の傍受
悪意ある第三者によって無線LANの電波を傍受され、通信内容を盗み見られる恐れがあります。
- ネットワークへの不正アクセス
悪意ある第三者によって、お使いのネットワークに不正に侵入され、情報の盗難・改ざん・破壊をされるといった被害に遭う恐れがあります。また、別の人物を装ってネットワークに不正な情報を流す「なりすまし」通信がされたり、「踏み台」と呼ばれる別の不正アクセスへの中継地点にされたりする恐れもあります。

こうした問題が発生する可能性を少なくするため、ネットワークのセキュリティを確保するための仕組みや機能を必ず使ってください。

Eye-Fi カードの使用について

- [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

ネットワークの設定を確認する

● Windowsの場合

Windowsの [コマンドプロンプト] を開き、ipconfig/allと入力して〈Enter〉キーを押します。

パソコンに割り当てられているIPアドレスのほかに、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバーの情報が表示されます。

● Mac OSの場合

Mac OS Xの [ターミナル] を開き、ifconfig -aと入力して〈Return〉キーを押します。[en0] 項目 [inet] の ***.***.***.*** がパソコンに割り当てられているIPアドレスです。

* [ターミナル] については、Mac OS Xのヘルプを参照してください。

なお、166ページでカメラに割り当てるIPアドレスを設定するときは、パソコンやほかのネットワーク接続機器とIPアドレスが重複しないよう、一番右側の数字を変えて設定します。

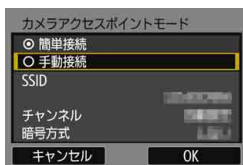
例) 192.168.1.10

20

資料

ネットワークを手動で設定する場合

カメラアクセスポイントモードのネットワーク設定を手動で行います。表示される画面にしたがって [SSID]、[チャンネル設定]、[暗号化の設定] を設定します。



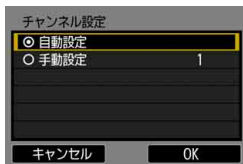
1 [手動接続] を選ぶ

- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



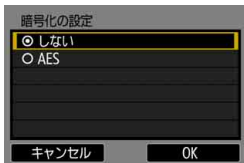
2 SSID (ネットワーク名) を入力する

- 仮想キーボード (p.16) で任意の文字列を入力します。
- 入力が終わったら <MENU> ボタンを押します。



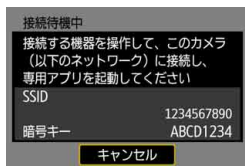
3 チャンネル設定を選ぶ

- 手動で設定するときは、[手動設定] を選び、<設定> を回して設定します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



4 暗号化の設定を選ぶ

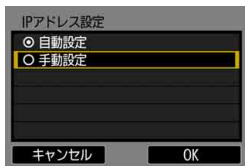
- 暗号化するときは [AES] を選びます。
 - [OK] を選んで 〈SET〉 を押します。
 - [AES] を選んだときは、仮想キーボード (p.16) が表示されます。任意の暗号キーを8文字入力し、〈MENU〉 ボタンを押して決定します。
- 設定したSSIDや暗号キーが表示されま
す。



- これ以降の操作は『かんたん接続』 (p.25) を参照してください。

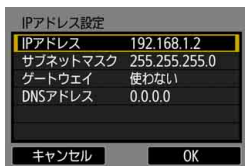
IPアドレスを手動で設定する場合

IPアドレス設定を手動で行います。なお、表示される項目はWi-Fi機能によって異なります。



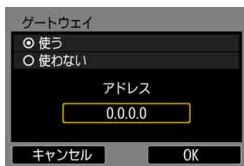
1 [手動設定] を選ぶ

- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。





2 設定する項目を選ぶ

- 項目を選んで〈SET〉を押すと、数値の入力画面が表示されます。
- ゲートウェイを使う場合は、[使う] を選んでから [アドレス] を選び、〈SET〉を押します。



3 数値を入力する

- 〈〉を回して上側の入力場所を選び、〈〉を回して入力する数値を選びます。〈SET〉を押すと選んだ数値が入力されます。
- 〈MENU〉ボタンを押すと、入力を確定して手順2の画面に戻ります。

IPアドレス設定	
IPアドレス	192.168.1.3
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	使わない
DNSアドレス	192.168.11.1

キャンセル OK ▶

4 [OK] を選ぶ

- 必要な項目の設定が完了したら [OK] を選び、〈SET〉を押します。
- ➔ Wi-Fi 機能に応じた設定画面が表示されます。
- 設定する内容が分からない場合は、『ネットワークの設定を確認する』(p.162) を参照するか、ネットワーク管理者、またはネットワークに詳しい方に問い合わせてください。

主な仕様

■ 無線通信

準拠規格	IEEE 802.11b/g/n
伝送方式	DS-SS変調方式 (IEEE 802.11b) OFDM変調方式 (IEEE 802.11g/n)
通信距離	約15m * スマートフォンと通信時 * 送受信アンテナ間に障害物、遮蔽物がなく、他の機器との電波干渉がない場合

送信周波数 (中心周波数)

周波数	チャンネル
2412~2462MHz	1~11ch

接続方法	カメラアクセスポイントモード、インフラストラクチャー* * Wi-Fi Protected Setup対応
セキュリティ	認証方式：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK 暗号化：WEP、TKIP、AES
NFC接続	スマートフォンと通信、およびコネクタステーションとの接続に使用

■ Wi-Fi機能

スマートフォンと通信	スマートフォンで画像の閲覧/操作/受信 スマートフォンでカメラをリモートコントロール スマートフォンへ画像送信
カメラ間で画像を送受信	1枚送信、画像選択送信、リサイズ送信
コネクタステーションと接続	コネクタステーションへ画像を送信して保存
EOS Utilityでリモート操作	EOS Utilityのリモートコントロール機能および画像閲覧機能を無線で実現
Wi-Fi対応プリンターで印刷	Wi-Fi対応プリンターへ印刷画像を送信
メディアプレーヤーで画像閲覧	DLNA対応メディアプレーヤーを利用して画像を閲覧
Webサービスへ画像を送信	登録したWebサービスへカメラ内の画像やリンク先を送信

● 記載データはすべて当社試験基準によります。

無線LAN (Wi-Fi) について

■ 無線LANが使える国や地域について

無線LAN機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線LAN機能が使用できる国や地域については、キヤノンのWebサイトで確認してください。

なお、それ以外の国や地域で無線LAN機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。

■ モデルナンバー

EOS 80D (W) : DS126591 (無線モジュールモデル : ES200)

- ・ 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- ・ 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・ EOS 80D (W) には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。

■ 電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせ下さい。



この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。

- ・ 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

Complies with
IDA Standards
DB00671

商標について

- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected SetupマークはWi-Fi Allianceの商標です。
- カメラの設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setupを意味しています。
- UPnPは、UPnP Implementers Corporationの商標です。
- N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

索引

- 英数字**
- Android.....24
- Camera Connect 24, 90
- CANON iIMAGE GATEWAY58
- DLNA.....121
- EOS Utility.....45, 59, 81, 107
- Eye-Fiカード20
- iOS.....24
- IPアドレス 65, 69, 74, 166
- MACアドレス..... 62, 142
- NFC 22, 28, 29, 42
- 画像送信93
- PictBridge..... 51, 85, 111
- Wi-Fi対応プリンターで
- 印刷..... 51, 85, 111
- WPS
- (Wi-Fi Protected Setup)62
- PBC方式.....63
- PIN方式.....67
- あ**
- アクセスポイント.....62
- 暗号化.....62
- 印刷.....111
- か**
- 画像閲覧..... 90, 121
- 画像サイズを縮小..... 97, 105, 128
- 画像を送信 93, 104, 126
- カメラアクセスポイントモード 76
- カメラ間で画像を送受信..... 37, 103
- キーボード..... 16
- キャノンイメージゲートウェイ58
- クイック設定95, 134
- ケーブル.....20
- 公開画像の設定 99
- コネクストステーション.....41
- さ**
- 再接続..... 132
- 初期化..... 141
- ステルス機能62
- スマートフォンと通信.....27, 77, 89
- 設定..... 138
- 確認 138
- 削除 140
- 登録 135
- 変更 139
- 名称変更..... 139
- た**
- タッチ操作..... 17
- 注意事項..... 160
- トラブルシューティング..... 145
- な**
- ニックネーム 14

は

ピクトブリッジ51, 85, 111
ピンコード接続方式.....67
プッシュボタン接続方式.....63
プリンター51, 85, 111

ま

メール.....76
メディアプレーヤー.....121

ら

リモート操作90, 108

わ

ワイファイ プロテクトド
セットアップ62



キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

製品情報や取り扱い方法に関するご相談窓口

製品に関する情報や、よくあるお問い合わせなどのサポート情報を掲載しています。
インターネットをご利用の方は、お気軽にお立ち寄りください。

EOSホームページ : canon.jp/eos

EOS・サポートナビ : canon.jp/eos-navi

電話でのお問い合わせは、以下へお願いします。

お客様相談センター（全国共通番号）
050-555-90002

受付時間：9：00～18：00

（1月1日～1月3日は休ませていただきます）

- ※ おかけ間違いのないようご注意ください。
- ※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
- ※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
- ※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理受付窓口

別紙の修理お問合せ専用窓口にお問い合わせください。